本文

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル軌道ノ抵當ニ關スル法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年四月十二日

內閣總理大臣　侯爵桂　太郎
內務大臣　法學博士男爵平田東助
司法大臣　子爵岡部長職
遞信大臣　男爵後藤新平

○法律

法律第二十八號

第一條　軌道ノ抵當ニ關シテハ本法ニ別段ノ規定アルモノヲ除クノ外鐵道抵當法ヲ準用ス

第二條　軌道財團ハ左ニ揭クルモノニシテ軌道財團ノ所有者ニ屬スルモノヲ以テ之ヲ組成ス

一　軌道線路其ノ他ノ軌道用地及其ノ上ニ存スル工作物竝之ニ屬スル器具機械

二　工場、倉庫、廐舍、發電所、變壓所、配電所、事務所、舍宅其ノ他工事又ハ運輸ニ要スル建物及其ノ敷地竝之ニ屬スル器具機械

三　用水ニ關スル工作物及其ノ敷地竝之ニ屬スル器具機械

四　軌道用通信、信號又ハ送電ニ要スル工作物及其ノ敷地竝之ニ屬スル器具機械

五　前四號ニ揭ケタル工作物ヲ所有シ又ハ使用スル爲他人ノ不動產ノ上ニ存スル地上權、登記シタル賃借權及前四號ニ揭ケタル土地ノ爲ニ存スル地役權

六　車輛及馬匹竝之ニ屬スル器具機械

七　保線其ノ他ノ修繕ニ要スル材料及器具機械

軌道營業者カ軌道ニ要スル電氣ノ餘力ヲ以テ電氣供給ノ業ヲ營ム場合ニ於テハ其ノ供給ノ爲要スル第二號乃至第五號及第七號ニ揭ケタルモノヲ軌道財團ニ屬セシムルコトヲ得

第三條　公共團體カ軌道及附屬物件ヲ買上ケタル場合ニ於テハ鐵道抵當法第二十六條ノ規定ヲ準用ス

特許ニ附シタル條件ニ依リ軌道財團ニ屬スルモノヲ無償ニテ國又ハ公共團體ニ引渡スヘキトキハ其ノ財團ヲ目的トスル抵當權ハ消滅ス

第四條　軌道營業者カ株式會社ニ非サル場合ニ於ケル軌道ノ抵當ニ關シテハ勅令ノ定ムル所ニ依ル

附　則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル擔保附社債信託法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年四月十二日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂　太郎
司法大臣　子爵岡部長職

許可 第7736号 本文

法律第二十九號
擔保附社債信託法中左ノ通改正ス
第四條ニ左ノ一號ヲ加フ
八　軌道抵當
附　則
本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル耕地整理法改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年四月十二日

内閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂　太郎
法學博士男爵　平田東助
内務大臣
農商務大臣　男爵大浦兼武
司法大臣　子爵岡部長職

法律第三十號
耕地整理法

第一章　總則

第一條　本法ニ於テ耕地整理ト稱スルハ土地ノ農業上ノ利用ヲ增進スル目的ヲ以テ本法ニ依リ左ノ各號ノ一ニ該當スル事項ヲ行フヲ謂フ
一　土地ノ交換分合、開墾、地目變換其ノ他區劃形質ノ變更若ハ道路、堤塘、畦畔、溝渠、溜池等ノ變更廢置又ハ之ニ伴フ灌漑排水ニ關スル設備若ハ工事
二　前號ノ事項施行ノ爲若ハ施行ノ結果必要ナル工作物ノ設置其ノ他ノ設備又ハ其ノ維持管理
三　前二號ノ事項ニ關シ必要アルトキ國、府縣、郡、市町村其ノ他公共團體ノ認許ヲ得テ行フ營造物ノ修繕

第二條　本法ニ於テ關係人ト稱スルハ整理施行地ニ付所有權以外ノ登記シタル權利ヲ有スル者ヲ謂フ

第三條　耕地整理ヲ施行セムトスルトキハ設計書ヲ作リ關係人ノ同意書ヲ添ヘ數人共同シテ施行セムトスルモノニ在リテハ伺規約ヲ作リ地方長官ノ認可ヲ受クヘシ但シ關係人ノ同意ヲ得ルコト能ハサルトキハ其ノ事由ヲ記載シタル書面ヲ添附スヘシ

設計書、規約若ハ整理施行地區ヲ變更シ若ハ一人ニテ施行スル耕地整理ヲ變シテ數人共同ノ施行ト爲シ又ハ事業ヲ停止若ハ廢止セムトスルトキハ之ニ關スル必要ノ事項ヲ定メ地方長官ノ認可ヲ受クヘシ但シ耕地整理施行ノ爲爲シタル借入金アルトキハ債權者ノ同意ヲ得ルニ非サレハ事業ヲ廢止シ、整理施行地區ヲ減少シ又ハ債務ノ分擔ニ關スル規約ヲ變更スルコトヲ得ス

前項整理施行地區ノ變更ニ依リ新ニ整理施行地區ニ編入セラルヘキ土地ニ付テハ第一項ノ同意書ニ關スル規定ヲ準用ス

地方長官第一項又ハ第二項ノ認可ヲ與ヘタルトキハ其ノ旨ヲ告示スヘシ

設計書、規約若ハ整理施行地區ノ變更又ハ事業ノ停止若ハ廢止ノ前項ノ告示アル迄之ヲ以テ第二者ニ對抗スルコトヲ得ス

前五項ノ規定ハ耕地整理組合ニ之ヲ適用セス

第四條　本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ノ規定ニ依リ爲シタル處分、手續其ノ他ノ行爲ハ整理施行地ノ所有者、占有者又ハ關係人ノ承繼人ニ對シテモ其ノ效力ヲ有ス

第五條　整理施行地ノ所有者ニ屬スル耕地整理ニ關スル權利義務ハ土地ノ所有權ト共ニ承繼人ニ移轉ス

第六條　本法中別ニ規定アル場合ヲ除クノ外土地ノ所有者、占有者、關係人其ノ他整理施行地ニ付權利ヲ有スル者ハ耕地整理ノ施行ニ對シテ異議ヲ述フルコトヲ得ス

第七條　地方長官又ハ郡長耕地整理ニ關スル調査ヲ爲シ爲必要アルトキハ官吏又ハ吏員ヲシテ他人ノ土地ニ立入リ測量又ハ檢査ヲ爲シ障害ノ竹木土石等ヲ移轉若ハ除却セシムルコトヲ得但シ之ニ依リ生シタル損害ハ之ヲ補償スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ豫メ其ノ土地ノ占有者ニ之ヲ通知スヘシ

前項ノ通知ヲ爲スコト能ハサル場合ニ於テハ公告ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

第八條　前條ノ規定ハ耕地整理施行者ハ耕地整理組合設立ノ認可ヲ申請セムトスル者又ハ整理施行者カ整理施行ノ爲必要ナル準備ニ爲ス場合ニ之ヲ準用ス

前項ノ場合ニ於テハ市町村長ノ許可ヲ受クヘシ

第九條　耕地整理施行者ハ耕地整理組合設立ノ認可ヲ申請セムトスル者又ハ整理施行者ハ整理施行地ヲ管轄スル登記所、土地臺帳所管廳、市役所又ハ町村役場ニ就キ無償ニテ耕地整理ニ關シ必要ナル簿書ノ閱覽又ハ謄寫ヲ求ム

ルコトヲ得但シ耕地整理組合ノ組合長ヲ除クノ外其ノ資格ニ關スル市町村長ノ證明書ヲ提出スヘシ

第十條　耕地整理施行ノ爲土地又ハ建物ニ付登記又ハ登錄ヲ爲ストキハ登錄稅ヲ免除ス

前項ノ規定ハ耕地整理ノ施行ニ伴ヒ大字若ハ字ノ名稱又ハ其ノ區域ニ變更アリタル場合ニ之ヲ準用ス

第十一條　耕地整理ヲ施行スル爲國有ニ屬スル道路、堤塘、溝渠、溜池等ノ全部又ハ一部ヲ廢止シタルニ依リ不用ニ歸シタル土地ハ無償ニテ之ヲ整理施行地ノ所有者ニ交付ス

耕地整理ノ施行ニ依リ開設シタル道路、堤塘、溝渠、溜池等ニシテ前項廢止シタルモノニ代ルヘキモノハ無償ニテ之ヲ國有地ニ編入ス

第十二條　本法ニ依ル開墾、地目變換其ノ他土地ノ區劃形質ノ變更又ハ道路、堤塘、溝渠、溜池等ノ變更廢置ニ關シテハ地租條例第十條ノ一乃至第十一條、第十六條乃至第十九條ノ規定ヲ適用セス

第十三條　耕地整理ヲ施行シタル土地ノ地價ハ整理施行地區內土地ノ現地價ノ合計額ヲ每筆相當ニ配賦シテ之ヲ定ム但シ第十一條第二項ニ依リ國有地ニ編入シタル土地ノ面積カ同條第一項ニ依リ交付シタル土地ノ面積ヨリ多キ場合ニ於テハ整理施行地ノ現地價ノ平均額ヲ其ノ面積ノ差額ニ乘シタル金額ヲ現地價ノ合計額ヨリ控除シタル額ヲ以テ現地價ノ合計額ト看做ス

整理施行地ノ地租ハ其ノ整理施行地區ノ全部ニ付土地臺帳ノ整理ヲ完了スル迄從前ノ地域、地目及地價ニ依リ之ヲ徵收ス

規約ヲ以テ整理施行地區ヲ數區ニ分チタル場合ニ於テハ其ノ各區ヲ以テ前二項ノ整理施行地區ト看做ス

第十四條　耕地整理ヲ施行スルニ當リ其ノ地區內ノ土地總面積ノ五分ノ一以上ニ當ル土地ニ付開墾ヲ爲シ又ハ地目ヲ變換スル場合ニ於テハ工事完了ノトキ開墾又ハ變換シタル土地ニ對シ從前ノ地域ニ依リ其ノ地價ヲ修正シ前條第一項ノ現地價トス

前項ノ場合ニ於テ開墾シタル土地ニ付テハ工事著手ノ年ヨリ二十年目、變換シタル土地ニ付テハ工事完了ノ年ヨリ六年目ニ至リ修正地價ニ依リ其ノ地租ヲ徵收又ハ前拂シタル借賃ノ相當ノ拂戻ヲ請求スルコトヲ得

第十五條　整理施行地區內ノ土地中開墾著手後九年、地目若ハ地類ノ變換後五年ヲ經過セサルモノ又ハ地租ノ免除若ハ輕減ニ關スル各種ノ年期ヲ有スルモノアルトキハ左ノ各號ノ定ムル所ニ依ル

一　開墾若ハ地類ノ變換ヲ爲シタル土地、地目ヲ變換シ地價ノ修正ヲ爲シタル土地ニ在リテハ地租ヲ納ムヘキ年期、新開免租年期、地價据置年期ヲ有スル土地ハ工事著手ノ際地價ヲ修正シ又ハ設定ス

二　荒地免租年期又ハ低價年期ヲ有スル土地ハ工事完了ノトキ從前ノ地域ニ依リ其ノ地價ヲ修正ス

三　第一號ニ依リ地價ヲ修正シ又ハ設定シタル土地ニ付テハ開墾著手後十年目、地目若ハ地類ノ變換後六年目又ハ年期明ニ至リ修正地價又ハ設定地價ニ依リ地租ヲ徵收ス但シ工事完了シタルトキハ第一號若ハ第二號ニ記載シタル土地又ハ地目ヲ變換シ地價ノ修正アリタル土地ニ付テハ修正地價又ハ設定地價ヲ以テ第十三條第一項ノ現地價トス

四　第十六條　工事完了シタルトキニ於テ開墾著手後九年、地目若ハ地類ノ變換後五年ヲ經過セサル土地若ハ前條ニ記載スル年期ヲ有スルモノニシテ年期ノ終了セサル土地又ハ第十四條第二項ニ該當スル土地アルトキハ事業關係者ハ其ノ協議ヲ以テ修正地租ト從前ノ地租トノ差額ノ利益若ハ負擔又ハ地租ノ免除ヲ受クヘキ土地及金額ヲ定メ政府ニ申告シ爲年期間又ハ第十四條第二項ニ定ムル期間中ハ其ノ金額ヲ加除シテ其ノ土地ノ地租ヲ納ムヘシ但シ協議一致セサルトキハ政府ニ於テ之ヲ定ム

第十七條　換地ハ別ニ規定アル場合ヲ除クノ外第三十條第四項ノ告示ノ日ヨリ之ヲ從前ノ土地ト看做ス

前項ノ規定ハ行政上又ハ裁判上ノ處分ニシテ從前ノ土地ニ專屬スルモノニ影響ヲ及ホサス

第十八條　賃借地ニ付耕地整理施行ノ爲賃借ヲ爲シタル目的ヲ達スルコト能ハサルトキハ賃借人ハ契約ノ解除ヲ爲スコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ賃借人ハ整理施行者ニ對シ解除ニ依リ生シタル損害ノ補償ヲ請求スルコトヲ得但シ整理施行者ハ規約ノ定ムル所ニ依リ賃貸人ニ對シ求償スルコトヲ得

第十九條　耕地整理施行ノ爲賃借地ノ利用ヲ妨ケラルルトキハ賃借人ハ借賃ノ相當ノ減額又ハ前拂シタル借賃ノ相當ノ拂戻ヲ請求スルコトヲ得

第二十條　耕地整理施行ノ爲著シク賃貸地ノ利用ヲ增シタルトキハ賃貸人ハ借賃ノ相當ノ增額ヲ請求スルコトヲ得

前項ノ請求アリタル場合ニ於テ賃借人ハ契約ノ解除ヲ爲シ其ノ義務ヲ免ルルコトヲ得

第二十一條　耕地整理施行ノ爲地上權、永小作權又ハ地役權ヲ設定シタル目的ヲ達スルコト能ハサルトキハ地上權者、永小作權者又ハ地役權者ハ其ノ權利ヲ拋棄スルコトヲ得

第十八條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二十二條　整理施行地ノ上ニ存スル地役權ハ耕地整理施行ノ後仍從前ノ土地ノ上ニ存ス

許可 7736 号 本文

耕地整理施行ノ爲地役權者カ其ノ權利ヲ行使スル利益ヲ受クルコトヲ要セサルニ至リタルトキハ其ノ地役權ハ消滅ス

耕地整理施行ノ爲從前ト同一ノ利益ヲ保存スル範圍內ニ於テ地役權ノ設定ヲ請求スルコトヲ得

第二十三條　第十九條及第二十條ノ規定ハ地上權、永小作權又ハ地役權ニ之ヲ準用ス

第二十四條　前六條ノ規定ニ依ル賃貸借ノ解除、地上權若ハ永小作權ノ拋棄、地役權ノ拋棄若ハ設定又ハ借賃、地代、小作料若ハ地役ノ對價ノ減額、拂戻若ハ增額ノ請求ハ第三十條第四項ノ告示ノ日ヨリ三十日ヲ經過シタルトキハ之ヲ爲スコトヲ得ス

第二十五條　整理施行地又ハ之ニ存スル建物ニシテ先取特權、質權又ハ抵當權ノ目的タル場合ニ於テ第二十七條第二十八條、第三十條第一項、第二項又ハ第四十四條第二項ノ規定ニ依リ拂渡スヘキ金錢アルトキハ整理施行者ハ其ノ金額ヲ供託スヘシ但シ關係人ノ同意ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス

前項ノ規定ハ整理施行地又ハ之ニ存スル建物カ訴訟ノ目的タリ又ハ整理施行地區ニ編入後訴訟ノ目的ト爲リタル爲訴訟當事者ヨリ請求アリタル場合ニ之ヲ準用ス

先取特權者、質權者、抵當權者又ハ訴訟當事者ハ前二項ノ規定ニ依リ供託シタル金錢ニ對シテモ其ノ權利ヲ行フコトヲ得

第二十六條　第三條ノ規定ニ依ル整理施行者カ其ノ事業ノ爲借入レタル金額及其ノ利息其ノ他耕地整理ノ施行ニ依リ生シタル債務ニ付テハ共同施行者連帶シテ其ノ責ニ任ス但シ規約ニ別段ノ規定アルトキハ此ノ限ニ在ラス

帝室及國ハ前項ノ責ニ任セス

第二十七條　整理施行者ハ耕地整理施行ノ爲必要アルトキハ整理施行地區內ノ工作物又ハ水石等ヲ移轉シ、除却シ又ハ破毀スルコトヲ得但シ之ニ依リ生シタル損害ハ之ヲ補償スヘシ

第二十八條　第三條ノ規定ニ依ル整理施行者又ハ耕地整理組合員ハ耕地整理施行ノ爲受ケタル損害ニ對シ第七條、第八條又ハ前條ノ場合ヲ除クノ外補償ノ請求ヲ爲スコトヲ得ス但シ規約ニ別段ノ規定アル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第二十九條　整理施行地ニ付權利ヲ有スル者耕地整理施行ノ認可若ハ整理施行地區變更ノ認可又ハ耕地整理組合ノ設立若ハ組合地區變更ノ認可ノ告示アリタル後ニ於テ監督官廳ノ許可ヲ得スシテ土地ノ形質ヲ變更シ又ハ工作物ノ新築、改築、增築若ハ大修繕ヲ爲シ又ハ物件ヲ附加增置シタルトキハ之ニ關スル損害ノ補償ヲ請求スルコトヲ得ス

前項告示ノ後ニ於テモ損害ノ補償ヲ請求スルコトヲ得

第三十條　換地ハ從前ノ土地ノ地目、面積、等位等ヲ以テ相殺ヲ爲スコト能ハサル部分ニ關シテハ金錢ヲ以テ之ヲ清算スヘシ

特別ノ事情ノ爲前項ノ規定ニ依ルコト能ハサルモノノ處分ニ關シテハ規約ノ定ムル所ニ依ル

前二項ノ規定ニ依ル處分ハ地方長官ノ認可ヲ受クヘシ

地方長官前項ノ認可ヲ與ヘタルトキハ之ヲ告示スヘシ

第三十一條　前條ノ規定ニ依ル處分ハ整理施行地ノ全部ニ付工事完了シタル後ニ非サレハ之ヲ爲スコトヲ得但シ規約ニ別段ノ規定アル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第三十二條　整理施行地二以上ノ市町村、大字又ハ字ニ渉ル場合ニ於テ一筆ノ土地ノ區域ハ二以上ノ市町村、大字又ハ字ニ渉リテ之ヲ定ムルコトヲ得ス

第三十三條　數筆ノ土地ヲ分合シテ換地ヲ交付スル場合ニ於テ既登記ノ土地ニ對スル換地ハ各筆毎ニ之ヲ割當ツヘシ

第三十四條　本法中土地所有者ノ數ヲ計算スル場合ニ於テハ共有者ハ之ヲ一人ト看做ス但シ共有者ノミ共同シテ耕地整理ヲ施行スル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラス

前項但書ノ場合ニ於テ第五十條第二項、第五十六條第二項、第五十五條第二項又ハ第六十八條第二項中土地ノ面積又ハ地價ハ共有者ノ持分ニ依リ之ヲ定ム

第三十五條　住所又ハ居所ノ不分明其ノ他ノ事由ニ依リ耕地整理ニ關スル書類ノ送付ヲ爲スコト能ハサル場合ニ於テ命令ノ定ムル所ニ依リ整理施行者又ハ監督官廳カ公告ヲ爲ストキハ其ノ公告ノ日ヨリ以テ書類ノ發送シタルモノト看做シ二十日ヲ經過スルトキハ其ノ末日ニ於テ書類ノ送付ヲ了リタルモノト看做ス

第三十六條　第三十條第三項ノ認可ヲ受ケタルトキハ整理施行者ハ遲滯ナク既登記ノ土地及建物ニ付登記ヲ申請スヘシ

第三十七條　整理施行地區內ノ土地及其ノ上ニ存スル建物ノ登記ニ付テハ勅令ヲ以テ特例ヲ設クルコトヲ得

第三十八條　共同施行又ハ耕地整理組合ニ依ル耕地整理ノ事業ニシテ郡、市町村又ハ水利組合ニ依リ施行スルコトヲ得ルニ至リタルトキハ特別ノ事情アル場合ヲ除クノ外命令ノ定ムル所ニ依リ其ノ事業ヲ郡、市町村若ハ水利組合ニ引繼キ又ハ耕地整理組合ヲ普通水利組合ニ變更スヘシ

前項ノ規定ニ依ル引繼又ハ變更アリタルトキハ地方長官ハ其ノ旨ヲ告示スヘシ

第三條第五項ノ規定ハ前二項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第三十九條　監督官廳ハ主務大臣ノ定ムル所ニ從ヒ本法ノ規定ニ依ル職權ノ一部ヲ下級監督官廳ニ委任スルコトヲ得

第四十條　本法中府縣郡、市町村、郡長、市町村長、市役所又ハ町村役場トアルハ府縣制、郡制、市制、町村制ヲ施行セサル地ニ於テハ之ニ準スヘキモノニ該當ス

第二章　耕地整理組合

第一款　總則

第四十一條　耕地整理ヲ施行スル爲必要アルトキハ耕地整理組合ヲ設立スルコトヲ得

耕地整理組合ハ法人トス

第四十二條　耕地整理組合ハ整理施行地ヲ以テ其ノ地區トス

第四十三條　左ニ掲クル土地ハ之ヲ耕地整理組合ノ地區ニ編入スルコトヲ得ス但シ第一號乃至第三號ノ土地ニ付テハ主務官廳又ハ公共團體ノ認許、第四號乃至第八號ノ土地ニ付テハ土地所有者、關係人及建物ニ付登記シタル權利ヲ有スル者ノ同意ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス

一　御料地、國有地

二　官ノ用ニ供スル土地

三　府縣、郡、市町村其ノ他勅令ヲ以テ指定スル公共團體ノ公用又ハ公共ノ用ニ供スル土地

四　名勝地、舊蹟地

五　古墳墓地、墳墓地

六　社寺境內地

七　鐵道用地、航道用地

八　建物アル宅地

第四十四條　特別ノ價値又ハ用途アル土地ハ土地所有者及關係人ノ同意ヲ得ルニ非サレハ之ヲ耕地整理組合ノ地區ニ編入スルコトヲ得ス但シ之ヲ編入スルニ非サレハ耕地整理ヲ適當ニ施行スルコト能ハサルトキハ此ノ限ニ在ラス

土地收用法第四十七條乃至第四十九條、第五十一條乃至第五十四條、第五十六條、第五十八條、第六十條及第六十一條ノ規定ハ前項但書ノ場合ニ之ヲ準用ス但シ組合ノ設立又ハ地區變更ノ認可ノ告示ヲ以テ土地收用法第十九條ノ規定ニ依ル公告又ハ通知ト看做ス

第一項但書ノ場合ニ於テ補償金ノ拂渡又ハ供託ヲ爲ササルトキハ土地所有者又ハ關係人ハ其ノ土地ニ付工事ノ施行ヲ拒ムコトヲ得但シ第八十七條第一項ノ規定ニ依リ決定ヲ得タル金額ヲ供託シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

第四十五條　耕地整理組合設立ノ認可アリタルトキハ其ノ土地區內ニ土地ヲ所有スル者ハ總テ之ヲ組合員トス但シ第十一條第一項ノ土地ニ關シテハ此ノ限ニ在ラス

第四十六條　耕地整理組合ノ名稱中ニハ耕地整理組合ナル文字ヲ用ウヘシ

耕地整理組合ニ非サルモノハ耕地整理組合タルコトヲ示スヘキ文字ヲ用ウルコトヲ得ス

第四十七條　組合員又ハ組合員タルヘキ者ニシテ組合ノ地區所在ノ市町村若ハ其ノ鄰接市町村ニ住所若ハ居所ヲ有セサル者又ハ土地ノ共有者ノ耕地整理ニ關スル一切ノ行爲ヲ爲サシムル爲組合ノ地區所在ノ市町村若ハ其ノ鄰接市町村ニ住所若ハ居所ヲ有スル者又ハ共有者中ノ一人ヲ以テ代表者ト爲シ之ヲ組合ニ通知スヘシ

前項ノ代表者ノ權限ニ加ヘタル制限ハ之ヲ以テ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス

第四十八條　前條ノ委任ノ終了ハ組合ニ通知アル迄之ヲ以テ善意ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス

第四十九條　第四十七條第一項ノ手續ヲ爲ササル土地共有者ニ對スル書類ノ送付ハ其ノ一人ニ對シ之ヲ發送シタル時ニ於テ完了シタルモノト看做ス

第二款　組合ノ設立及解散

第五十條　耕地整理組合ヲ設立セムトスルトキハ組合ノ地區タルヘキ區域內ノ土地所有者總數ノ二分ノ一以上ニシテ其ノ區域內ノ土地ノ總面積及總地價ノ各三分ノ二以上ニ當ル土地所有者ノ同意ヲ得テ設計書及規約ヲ作リ地方長官ノ認可ヲ受クヘシ

第五十一條　耕地整理組合ハ前條地方長官ノ認可ニ依リ成立ス

前項ノ場合ニ於テハ地方長官ハ組合設立ノ旨ヲ告示スヘシ

組合ハ前項ノ告示アル迄其ノ成立ヲ以テ他人ニ對抗スルコトヲ得ス

第五十二條　組合設立ニ關スル費用ハ組合設立ノ後組合ノ負擔トス

第五十三條　組合ハ左ノ事由ニ依リ解散ス但シ第二號ノ場合ニ於テ還了セサル組合債アルトキハ此ノ限ニ在ラス

一　規約ニ定メタル事由ノ發生

二　目的タル事項ノ完成又ハ完成ノ不能

三　總會ノ議決

四　合併

五　事業ヲ郡、市町村又ハ水利組合ニ引繼キタルトキ

六　普通水利組合ニ變更シタルトキ

七　組合員一人ト爲リタルトキ

八　監督官廳ノ處分

前項ノ場合ニ於テ地方長官ハ第二號又ハ第四號ニ該當スルトキヲ除クノ外其ノ旨ヲ告示スヘシ

第五十四條　組合ニ於テ設計書若ハ規約ノ變更、組合ノ解散、合併、地區ノ變更又ハ事業ノ停止ヲ爲サムトスルトキハ之ニ關スル必要ノ事項ヲ定メ總會ノ議決ヲ經テ地方長官ノ認可ヲ受クヘシ但シ組合債ヲ負擔スルトキハ債權者ノ同意ヲ得ルニ非サレハ組合ノ解散、合併、地區ノ減少又ハ債務分擔ニ關スル規約ノ變更ヲ爲スコトヲ得ス

地方長官前項ノ認可ヲ與ヘタルトキハ其ノ旨ヲ告示スヘシ

官報　第七七三六號　明治四十二年四月十三日（第三種郵便物認可）

第五十五條　組合ノ地區ヲ變更スル場合ニ於テ新ニ組合ノ地區ニ編入セラルヘキ土地アルトキハ組合長ハ設計書案及規約案ヲ作リ編入區域ノ土地所有者ノ總會議ニ付シ其ノ議決ヲ前條ノ總會ノ議決ニ添附スヘシ

前項ノ總會議ノ議決ヲ爲スニハ第五十條ノ條件ヲ具備スルコトヲ要ス但シ命令ノ定ムル所ニ依リ土地所有者ノ代理人ヲ許スコトヲ得

第五十六條　前條ノ總會議ハ編入區域ノ土地所有者ノ同意ヲ以テ之ニ代フルコトヲ得

第五十七條　設計書若ハ規約ノ變更、組合ノ解散、合併、地區ノ變更又ハ事業ノ停止ハ第五十三條第二項又ハ第五十四條第二項ノ告示アル迄之ヲ以テ他ノ人ニ對抗スルコトヲ得ス

第五十八條　組合ヲ合併シタルトキハ合併ニ依リ解散シタル組合ニ關スル權利義務ハ合併後存續シ又ハ合併ニ依リ設立シタル組合ニ移轉ス

第五十九條　組合員一人ト雖モ土地所有者ニ移轉ス

前項ノ土地所有者ハ之ヲ第三條ノ規定ニ依ル整理施行者ト看做ス

第六十條　組合解散シタルトキハ第五十三條第一項第四號第六號又ハ第七號ノ場合ヲ除クノ外清算ヲ爲スヘシ

組合ハ解散ノ後ト雖清算ノ目的ノ範圍內ニ於テハ仍存續スルモノト看做ス

第三款　組合ノ會議

第六十一條　別ニ規定アルモノノ外左ニ揭ケル事項ハ總會ノ表決ヲ經ヘシ

一　第三十條第一項、第二項ノ規定ニ依ル處分ヲ爲ス事

二　組合債ヲ起シ、起債ノ方法、利息ノ定率若ハ償還ノ方法ヲ定メ又ハ之ヲ變更スル事

三　經費ノ收支豫算ヲ定ムル事

四　豫算ヲ以テ定ムルモノヲ除クノ外新ニ義務ノ負擔ヲ爲シ又ハ權利ノ拋棄ヲ爲ス事

五　組合長、組合副長若ハ評議員ヲ選任シ又ハ解任スル事

六　組合費、夫役現品ノ分賦收入ニ關スル事

七　事業報告書及收支決算書ヲ承認スル事

八　工作物又ハ設備ノ維持管理方法ヲ定ムル事

九　訴願、訴訟及和解ニ關スル事

十　規約ニ定メタル事項

十一　其ノ他組合長ニ於テ重要ナリト認メタル事項

第六十二條　總會ハ規約ノ定ムル所ニ依リ其ノ權限ニ屬スル事項ヲ評議員會ニ委任シ又ハ組合長ヲシテ專決セシムルコトヲ得

評議員會ニ關スル事項ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第六十三條　總會ノ表決ヲ經ヘキ事件ニシテ臨時急施ヲ要シ總會ヲ招集スル暇ナシト認ムルトキハ組合長ハ專決處分シ次ノ總會ニ於テ其ノ承認ヲ求ムヘシ但シ設計書、規約若ハ組合地區ノ變更又ハ組合ノ解散若ハ合併ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

組合長前項ノ處分ヲ爲サムトスルトキハ其ノ處分前評議員會ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス但シ評議員ヲ召カサル場合ニ於テハ此ノ限ニ在ラス

第六十四條　總會ハ總組合員ヲ以テ之ヲ組織ス

第六十五條　總會ハ組合長之ヲ招集ス

組合員總數ノ五分ノ一以上ニ當ル者又ハ組合地區內ノ土地ノ總面積若ハ總地價ノ五分ノ一以上ニ當ル者ヨリ會議ノ目的及其ノ事由ヲ記載シタル書面ヲ提出シテ總會ノ招集ヲ請求スルトキハ組合長ハ十四日以內ニ之ヲ招集スヘシ

第六十六條　總會ヲ招集スルニハ會日ヨリ五日前ニ會議ノ日時、場所及目的ヲ記載シテ各組合員ニ通知ヲ發スヘシ但シ急施ヲ要スル場合ニ於テハ期間ヲ二日迄短縮スルコトヲ得

第六十七條　組合員ハ各一箇ノ表決權ヲ有ス但シ規約ヲ以テ表決權總數ノ五分ノ一ヲ超過セサル範圍內ニ於テ一人ニ付二箇以上ノ表決權ヲ有セシムルコトヲ得

前項ノ規定ハ第六十八條第二項ノ場合ニ之ヲ適用セス

第六十八條　總會ノ議事ハ別ニ規定アルモノヲ除クノ外組合員ノ半數以上出席シ出席者ノ表決權ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス

第五十四條又ハ第六十一條第一號、第二號若ハ第五號ノ事項ノ表決ヲ爲スニハ第五十條ノ條件ヲ具備スルコトヲ要ス但シ命令又ハ規約ニ別段ノ規定アル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第六十九條　組合員ハ總會ニ於テ書面又ハ代理人ヲ以テ表決ヲ爲スコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ表決權ヲ行フ者ハ出席者ト看做ス

第七十條　第三十一條但書ノ規定ニ依リ第三十條ノ處分ヲ爲サムトスル場合ニ於テハ其ノ處分ヲ爲サムトスル土地ニ關スル組合員ノ總會議ヲ以テ總會ト看做ス

第七十一條　組合ハ命令ノ定ムル所ニ依リ組合員ノ選舉シタル議員ヲ以テ組織スル組合會ヲ以テ總會ニ代フルコトヲ得

第七十二條　總會ニ關スル規定ハ命令ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外前二條ノ規定ニ依ル組合員ノ總會議又ハ組合會ニ之ヲ準用ス但シ組合會ニ於テハ組合ノ解散、合併又ハ地區ノ變更ノ議決ヲ爲スコトヲ得ス

第四款　組合ノ管理

第七十三條　組合ニ組合長一人及組合副長一人又ハ數人ヲ置ク

組合長又ハ組合副長ハ組合會ノ議決ヲ經テ專決セシムルコトヲ得

組合長又ハ組合副長ノ選任又ハ解任ハ地方長官ノ認可ヲ受クヘシ

組合長、組合副長ハ其ノ一人ニ關スル場合ニ於テハ地方長官ハ臨時代理者ヲ指定スルコトヲ得

地方長官前二項ノ規定ニ依リ認可ヲ與ヘ又ハ指定ヲ爲シタルトキハ其ノ旨ヲ告示スヘシ

組合長、組合副長又ハ臨時代理者ノ就任若ハ解任ハ前項ノ告示アル迄之ヲ以テ他人ニ對抗スルコトヲ得ス

第七十四條　組合長ハ組合ヲ代表シ組合一切ノ事務ヲ管理ス

組合副長ハ組合長ヲ補佐シ組合長事故アルトキ其ノ職務ヲ代理ス組合副長數人アルトキハ其ノ代理ノ順序ハ規約ノ定ムル所ニ依ル

第七十五條　組合長ノ權限ニ加ヘタル制限ハ之ヲ以テ善意ノ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス

第七十六條　組合ニ評議員ヲ置ク但シ特別ノ事情アル爲地方長官ノ認可ヲ得タルトキハ此ノ限ニ在ラス

評議員ハ組合員中ヨリ之ヲ選舉ス

評議員ハ組合長ノ諮詢ニ應シ竝業務及財產ノ狀況ヲ監査ス

組合長ハ規約ノ定ムル所ニ依リ評議員ヲシテ組合ノ事務ノ一部ヲ分掌セシムルコトヲ得

第七十七條　組合長ハ設計書、規約、組合員名簿、會議ノ議事錄其ノ他組合ニ關スル書類及帳簿ヲ事務所ニ備ヘ置クヘシ

組合員又ハ利害關係人ヨリ前項ノ書類又ハ帳簿ノ閱覽ヲ求メタルトキハ正當ノ事由アル場合ヲ除クノ外之ヲ拒ムコトヲ得ス

第五款　組合ノ財務

第七十八條　組合ノ費用ハ規約ノ定ムル所ニ依リ組合員之ヲ負擔ス

夫役現品ノ分賦及之ニ代ヘヘキ金額ニ關スル規定ハ規約中ニ之ヲ定ムヘシ

第七十九條　組合員ニシテ組合費又ハ第三十條第一項第二項ノ規定ニ依リ支拂フヘキ金錢ヲ滯納スルトキハ市町村ハ組合長ノ請求ニ依リ市町村稅ノ例ニ依リ之ヲ處分ス

前項ノ場合ニ於テ組合ハ其ノ徵收金額中百分ノ四ヲ市町村ニ交付スヘシ

第一項ノ徵收金ハ組合地區內ノ土地ニ關シ市町村、水利組合其ノ他之ニ準スヘキモノノ徵收金ニ次テ先取特權ヲ有ス

前三項ノ規定ハ組合員カ夫役現品ニ代ルヘキ金錢ヲ滯納スル場合ニ之ヲ準用ス

第八十條　組合ニ於テ負債ヲ起シ、起債ノ方法、利息ノ定率若ハ償還ノ方法ヲ定メ又ハ之ヲ變更セムトスルトキハ地方長官ノ認可ヲ受クヘシ

前項ノ負債ハ起債ノ時ヨリ十五年以內ニ之ヲ還了スヘシ但シ特別ノ事由アル場合ニ限リ二十年迄延期スルコトヲ得

第八十一條　組合ニシテ其ノ債務ヲ完濟スルコト能ハサルトキハ帝室及國ヲ除クノ外組合員ハ之ニ付遞帶無限ノ責任ヲ負擔ス但シ規約ニ別段ノ規定アル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第三章　監督

第八十二條　耕地整理ハ第一次ニ郡長、第二次ニ地方長官、第三次ニ主務大臣之ヲ監督ス但シ整理施行ノ區域郡市若ハ數郡ニ涉リ又ハ市內ニ止ル場合ニ於テハ第一次ニ地方長官、第二次ニ主務大臣之ヲ監督ス

第八十三條　主務大臣又ハ地方長官ニ於テ會議ノ表決又ハ整理施行者ノ行爲カ設計書、規約又ハ法令ニ違反シ其ノ他公益ヲ害スルノ虞アリト認ムルトキハ會議ノ表決ヲ取消シ、組合長若ハ組合副長ヲ解任シ、評議員若ハ組合會議員ノ改選、事業ノ停止若ハ組合ノ解散ヲ命シ又ハ整理施行ノ認可ヲ取消スコトヲ得

第八十四條　監督官廳ハ整理施行者ヲシテ耕地整理事業ニ關スル報告ヲ爲サシメ、書類帳簿、出納又ハ工事ヲ檢查シ、設計書又ハ規約ノ變更ヲ命シ其ノ他監督上必要ナル命令ヲ發シ又ハ處分ヲ爲スコトヲ得

第八十五條　監督官廳ハ本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ノ規定ニ依ル認可申請ニ對シ申請ノ趣旨ニ反セスト認ムル範圍內ニ於テ更正シテ認可ヲ與フルコトヲ得

第八十六條　第三條ノ規定ニ依ル耕地整理ノ施行若ハ整理施行地區ノ變更ニ異議アル關係人（第四十三條若ハ第四十四條ノ規定ニ違反シテ耕地整理組合ノ地區ニ編入シタル土地ノ所有者若ハ關係人又ハ第三條第二項但書若ハ第五十四條第一項但書ノ規定ニ依リ異議アル債權者ハ各耕地整理施行ノ認可若ハ整理施行地區變更ノ認可ノ告示ニ耕地整理組合ノ設立若ハ組合地區變更ノ認可ノ告示又ハ第三條第四項若ハ第五十四條第二項ノ規定ニ依リ當該事項ノ告示アリタル日ヨリ六十日以內ニ主務大臣ニ訴願スルコトヲ得

前項ノ訴願アリタル場合ニ於テハ地方長官ハ其ノ裁決アル迄目的タル土地ニ付耕地整理ノ施行ヲ停止スルコトヲ得

第八十七條　第四十四條第二項ノ規定ニ依ル補償金ニ付協議調ハサルカ又ハ協議ヲ爲スコト能ハサルトキハ地方長官ノ決定ヲ求ムヘシ

前項ノ決定ニ不服アル者ハ其ノ決定書ノ送付ヲ受ケタル日ヨリ九十日以內ニ通常裁判所ニ出訴スルコトヲ得

第八十八條　總會議總會又ハ組合會ノ招集手續又ハ表決カ違法ナル場合ニ於テ之ニ對シ不服アル者ハ其ノ表決ノ日ヨリ十四日以內ニ地方長官ニ異議ヲ申立ツルコトヲ得

前項異議ノ申立アリタル場合ニ於テ監督官廳ハ其ノ職權ニ依リ又ハ利害關係人ノ請求ニ依リ必要ト認ムルトキハ表決又ハ處分ノ執行ヲ停止スルコトヲ得

第八十九條　監督官廳ノ處分ニシテ本法中他ノ條項ニ於テ地方長官ノ告示ヲ必要トスル事項ニ付テハ地方長官ハ之ヲ告示スヘシ

第七七三六號　官報

整理施行者ハ前項ノ告示アル迄其ノ受ケタル處分ヲ以テ他人ニ對抗スルコトヲ得ス

前二項ノ規定ハ監督官廳ノ命令シタル停止處分ノ解除ニ之ヲ準用ス

第四章　罰則

第九十條　耕地整理施行ニ關シ設ケタル標識ヲ移轉汚損毀壞又ハ除却シタル者ハ五十圓以下ノ罰金ニ處ス

第九十一條　第三條ノ規定ニ依ル整理施行者又ハ耕地整理組合ノ組合長若ハ組合副長本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ違反シタルトキハ五十圓以下ノ過料ニ處ス

非訟事件手續法第二百六條乃至第二百八條ノ規定ハ前項ノ過料ニ之ヲ準用ス

附　則

第九十二條　本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

明治三十年法律第三十九號ハ之ヲ廢止ス但シ現ニ土地ノ區劃形狀變更ノ許可ヲ得タル者ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル

第九十三條　北海道ノ耕地整理ニ付テハ勅令ヲ以テ特例ヲ設クルコトヲ得

第九十四條　本法施行前耕地整理ニ關シ發起又ハ施行ノ認可ヲ得タル者ニ付テハ以下數條ニ規定スルモノヲ除クノ外舊法ノ規定ヲ適用ス

第九十五條　本法第一條第二條第四條第八條第十條第十七條第二十七條第二十八條第三十條第三十一條第三十三條第三十五條乃至第四十條第八十二條第八十四條及第八十五條ノ規定ハ本法施行前耕地整理ニ關シ發起又ハ施行ノ認可ヲ得タル者ニ之ヲ適用ス

第九十六條　本法施行前耕地整理發起ノ認可ヲ得タル者ハ發起人又ハ整理委員ノ申請ニ依リ命令ノ定ムル所ニ從ヒ之ヲ本法ニ依ル耕地整理組合ト爲スコトヲ得

前項ノ規定ニ依リ耕地整理組合ト爲シタルトキハ耕地整理ニ關スル從前ノ設計書又ハ規約ハ本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ反セサル範圍内ニ於テ本法ノ規定ニ依ル設計書又ハ規約ト看做ス

第一項ノ規定ニ依ル耕地整理組合ハ耕地整理ニ關スル參加土地所有者共同ノ權利義務ヲ承繼ス

第九十七條　本法施行前耕地整理發起ノ認可ヲ申請シ未タ之ヲ得ルニ至ラサル者ハ命令ノ定ムル所ニ從ヒ之ヲ本法第五十條ノ規定ニ依ル耕地整理組合設立ノ申請ト爲スコトヲ得

第九十八條　舊法又ハ明治三十年法律第三十九號ニ依リ爲シタル處分ニ對スル訴願ニ關シテハ各舊法又ハ明治三十年法律第三十九號ノ規定ニ依ル

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル登錄稅法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年四月十二日

內閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第三十一號

登錄稅法中左ノ通改正ス

第三條ノ二中「鐵道抵當原簿」ノ下ニ「又ハ軌道抵當原簿」ヲ加フ

第六條第三項ヲ左ノ如ク改ム

財團法人又ハ營利ヲ目的トセサル社團法人ニシテ登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅ヲ納ムヘシ

一　法人ノ設立、法人設立後ノ事務所設置、事務所ノ移轉　每一件　金一圓

二　登記事項ノ變更消滅又ハ廢止、登記ノ更正又ハ抹消、假設、清算人ノ選任假任又ハ變更、清算ノ結了　每一件　金五十錢

同條ニ左ノ一項ヲ加フ

產業組合、產業組合聯合會又ハ產業組合中央會ニシテ登記ヲ受クル場合ニハ前二項ノ規定ニ依ル但シ組合原簿ノ記載ニ付テハ登錄稅ヲ課セス

第十一條　特許權ノ移轉

一　相續　每一件　金一圓

相續以外ノ原因ニ因ル移轉　每一件　金十圓

二　使用權又ハ實施權ノ設定又ハ保存　每一件　金五圓

三　前二號ノ權利ヲ目的トスル質權ノ設定　債權金額　千分ノ六

四　前二號ノ權利ノ移轉　每一件　金五十錢

相續以外ノ原因ニ因ル移轉　每一件　金二圓

五　滯納處分以外ノ原因ニ因ル第一號乃至第三號ノ權利ノ處分ノ制限　每一件　金二圓

附　則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

六　登錄ノ更正、變更又ハ抹消　每一件　金五十錢

債權金額ニ因リ課稅額ヲ定ムル場合ニ於テ一定ノ債權金額ナキトキハ債權ノ目的タルモノノ價格ヲ以テ債權金額ト看做ス

第十二條　意匠權ノ移轉

一　相續　每一件　金一圓

相續以外ノ原因ニ因ル移轉　每一件　金二圓

二　實施權ノ設定又ハ保存　每一件　金二圓

三　前二號ノ權利ヲ目的トスル質權ノ設定　債權金額　千分ノ六

四　前二號ノ權利ノ移轉　每一件　金五十錢

相續　每一件　金一圓

相續以外ノ原因ニ因ル移轉　每一件　金二圓

五　滯納處分以外ノ原因ニ因ル第一號乃至第三號ノ權利ノ處分ノ制限　每一件　金二圓

六　登錄ノ更正、變更又ハ抹消　每一件　金五十錢

債權金額ニ因リ課稅額ヲ定ムル場合ニ於テ一定ノ債權金額ナキトキハ債權ノ目的タルモノノ價格ヲ以テ債權金額ト看做ス

第十二條ノ二　實用新案ニ關シ登錄ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅ヲ納ムヘシ

一　實用新案權ノ移轉

一　相續　每一件　金一圓

相續以外ノ原因ニ因ル移轉　每一件　金二圓

二　使用權又ハ實施權ノ設定又ハ保存　每一件　金五圓

三　前二號ノ權利ヲ目的トスル質權ノ設定　債權金額　千分ノ六

四　前二號ノ權利ノ移轉　每一件　金五十錢

相續　每一件　金一圓

相續以外ノ原因ニ因ル移轉　每一件　金二圓

五　滯納處分以外ノ原因ニ因ル第一號乃至第三號ノ權利ノ處分ノ制限　每一件　金二圓

六　登錄ノ更正、變更又ハ抹消　每一件　金五十錢

債權金額ニ因リ課稅額ヲ定ムル場合ニ於テ一定ノ債權金額ナキトキハ債權ノ目的タルモノノ價格ヲ以テ債權金額ト看做ス

第十二條ノ二　實用新案ニ關シ登錄ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅ヲ納ムヘシ

一　實用新案權ノ移轉

一　相續　每一件　金一圓

相續以外ノ原因ニ因ル移轉　每一件　金二圓

二　使用權又ハ實施權ノ設定又ハ保存　每一件　金五圓

三　前二號ノ權利ヲ目的トスル質權ノ設定　債權金額　千分ノ六

四　前二號ノ權利ノ移轉　每一件　金五十錢

相續　每一件　金一圓

相續以外ノ原因ニ因ル移轉　每一件　金二圓

五　滯納處分以外ノ原因ニ因ル第一號乃至第三號ノ權利ノ處分ノ制限　每一件　金二圓

六　登錄ノ更正、變更又ハ抹消　每一件　金五十錢

債權金額ニ因リ課稅額ヲ定ムル場合ニ於テ一定ノ債權金額ナキトキハ債權ノ目的タルモノノ價格ヲ以テ債權金額ト看做ス

第十三條　商標權ノ移轉

一　商標權ノ移轉　每一件　金一圓

相續　每一件　金十圓

相續以外ノ原因ニ因ル移轉　每一件　金五圓

二　登錄ノ更正、變更又ハ抹消　每一件　金五十錢

債權金額ニ因リ課稅額ヲ定ムル場合ニ於テ一定ノ債權金額ナキトキハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅ヲ納ムヘシ

第十六條　左ノ場合ニ於テ不動產又ハ船舶ニ關スル登記ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登錄稅ヲ納ムヘシ

一　府縣郡市町村ノ廢置分合又ハ境界變更ニ因ル府縣郡市町村ノ權利ノ取得　不動產又ハ船舶ノ價格　千分ノ一

二　市町村ノ一部ニ屬スル財產ヲ無償名義ニ因リ其ノ市町村ニ移ス場合ニ於ケル市町村ノ權利ノ取得　不動產又ハ船舶ノ價格　千分ノ一

三　法人ノ合併又ハ組織變更ニ因ル法人ノ權利ノ取得　不動產又ハ船舶ノ價格　千分ノ五

前項各號ノ場合ニ於テ稅金額十錢未滿ナルトキハ十錢トス

附　則

本法施行ノ期日ハ各條ニ付勅令ヲ以テ之ヲ定ム

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル日本勸業銀行法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年四月十二日

內閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第三十二號

日本勸業銀行法中左ノ通改正ス

第十五條第二項ヲ左ノ如ク改ム

耕地整理法ニ依リ耕地整理ヲ施行スル場合ニ於テ耕地整理組合ヨリ借用ヲ申出タルトキ又ハ共同施行者カ連帶責任ヲ以テ借用ヲ申出タルトキハ抵當ヲ徵セスシテ定期償還貸付又ハ年賦償還貸付ヲ爲スコトヲ得

附　則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第七七三六號　明治四十二年四月十三日　官報

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル農工銀行法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年四月十二日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第三十三號

農工銀行法中左ノ通改正ス

第六條第四號ヲ左ノ如ク改ム

四　耕地整理法ニ依リ耕地整理ヲ施行スル場合ニ於テ耕地整理組合ヨリ借用ヲ申出タルトキ又ハ共同施行者カ連帶責任ヲ以テ借用ヲ申出タルトキハ無抵當ニテ本條第一號、第二號ノ貸付ヲ爲スコト

第七條ノ二中「產業組合」ヲ「產業組合聯合會又ハ產業組合聯合會ニ加入セサル產業組合」ニ改ム

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル北海道拓殖銀行法中改正法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年四月十二日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第三十四號

北海道拓殖銀行法中左ノ通改正ス

第八條第三項中「產業組合」ヲ「產業組合聯合會又ハ產業組合聯合會ニ加入セサル產業組合」ニ改ム

附則

本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

○勅令

朕樞密顧問ノ諮詢及貴族院ノ議決ヲ經テ貴族院令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年四月十二日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎
陸軍大臣　子爵寺内正毅
外務大臣　伯爵小村壽太郎
海軍大臣　男爵齋藤實
内務大臣　法學博士男爵平田東助
農商務大臣　男爵大浦兼武
遞信大臣　男爵後藤新平
文部大臣　小松原英太郎
司法大臣　子爵岡部長職

勅令第九十二號

貴族院令中左ノ通改正ス

第四條第二項ヲ左ノ如ク改ム

前項議員ノ數ハ伯爵十七人以内、子爵七十人以内、男爵六十三人以内トシ各爵其ノ總數ノ五分ノ一ヲ超過スヘカラス

朕工業試驗所官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年四月十二日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎
農商務大臣　男爵大浦兼武

勅令第九十三號

工業試驗所官制中左ノ通改正ス

第二條中「十八」ヲ「十一人」ニ「二十八」ヲ「二十二人」ニ改ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕度量衡器又ハ計量器ノ比較檢查ニ關スル手數料徵收ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年四月十二日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎
農商務大臣　男爵大浦兼武

勅令第九十四號

第一條　農商務大臣ニ度量衡器又ハ計量器ノ比較檢查ノ依頼ヲ爲ス者ハ左ノ區別ニ從ヒ手數料ヲ納ムヘシ

一　度器ノ全長ノ檢查ハ一箇ニ付金五十錢、膨脹率ノ檢查ハ一箇ニ付金一圓、木質又ハ麻布ノ伸縮ノ檢查ハ一件ニ付金五十錢トス

二　度器又ハ器具機械ニ附シタル長サ若ハ角度ヲ表ハス目盛ノ檢查ハ一箇毎ニ目盛二十迄ニ付金十錢トシ目盛二十迄ヲ增ス毎ニ金五錢ヲ加フ

三　量器又ハ器具機械ニ附シタル容量ヲ表ハス目盛ノ全量ノ檢查ハ一箇ニ付金二十錢、膨脹率ノ檢查ハ一箇ニ付金一圓、目盛ノ檢查ハ一箇毎ニ目盛十迄ニ付金十五錢トス

四　天秤ノ「ライダー」ノ檢查ハ一件ニ付金一圓五十錢トス

五　分銅ノ重量ノ檢查ハ一箇ニ付五百匁未滿ハ金五錢、五百匁以上ハ金十錢、比重ノ檢查ハ一箇ニ付金十錢トス

六　寒暖計ノ檢查ハ一箇ニ付金十錢以上金一圓以下トス

七　壓力計ノ檢查ハ一箇ニ付金五十錢以上金二圓以下トス

八　比重計ノ檢查ハ一箇ニ付比重天秤ハ金二圓、浮秤ハ金十五錢トス

九　檢位衡又ハ檢尺器ノ檢查ハ一箇ニ付金二十錢以上金一圓以下トス

二段以上目盛アルモノニ付テハ檢查ノ手數料ハ各段毎ニ之ヲ納ムヘシ

第二條　比較檢查ノ依頼ヲ爲ス者ニシテ成績書ノ副本ヲ請求スルトキハ紙數一枚ニ付金十錢、其ノ謄本ニ付テハ一件ニ付金二十錢以上金五圓以下ノ手數料ヲ納ムヘシ

第三條　手數料ハ收入印紙ヲ以テ之ヲ納ムヘシ

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス但シ第一條第一項第六號乃至第九號ハ明治四十二年九月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕明治三十六年勅令第百十四號中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年四月十二日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎
農商務大臣　男爵大浦兼武

勅令第九十五號

明治三十六年勅令第百十四號中左ノ通改正ス

第一條第一項第十號中「纖維、纖絲又ハ纖布類ノ練減若ハ」ヲ「纖維、絲類又ハ纖布類ノ練減ノ檢定ハ一件毎ニ金二圓」ニ改メ「以上金十圓以下」ヲ削リ同號ノ次ニ左ノ一號ヲ加フ

第7736号
本文

十一　溶液ノ電解又ハ電鍍ノ試驗ハ一件毎ニ金二圓以上金二十圓以下、熔融物ノ電解又ハ熱電氣化學ニ關スル試驗ハ一件毎ニ金五圓以上金三十圓以下トス

第四條　分析、試驗又ハ鑑定ヲ時日ヲ限リ依頼スル者ハ前三條ニ定ムル額ノ二倍ノ手數料ヲ納ムヘシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

朕日英博覽會ニ關スル物件ノ賣買貸借及工事請負ハ隨意契約ニ依ルコトヲ得ルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年四月十二日

内閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂　太郎
農商務大臣　男爵大浦兼武

勅令第九十六號

明治四十三年大不列顛國倫敦ニ於テ開設スル日英博覽會ニ關スル物件ノ賣買貸借及工事請負ハ隨意契約ニ依ルコトヲ得

○省令

司法省令第四號

秋田地方裁判所管内大曲區裁判所ニ同地方裁判所支部ヲ置キ同區裁判所ノ管轄區域内ニ於ケル地方裁判所ノ裁判權ニ屬スル民事第一審ノ事務ヲ取扱ハシム

本令ハ明治四十二年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十二年四月十三日　司法大臣　子爵岡部長職

農商務省令第四號

桑園增殖奬勵費交付規則ヲ左ノ通定ム

明治四十二年四月十三日　農商務大臣　男爵大浦兼武

第一條　桑園增殖奬勵費ヲ奬勵スル爲本則ノ定ムル所ニ依リ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ奬勵費ヲ交付ス

第二條　奬勵費ハ左ノ場合ニ於テ府縣ニ之ヲ交付ス

一　桑種苗ノ無償配付ヲ爲シ又ハ之ヲ目的トシテ其ノ設備ヲ爲ストキ

二　桑園ノ新設、桑樹ノ植替ニ對シ奬勵金ヲ交付スルトキ

三　郡市町村、農會其ノ他ノ團體ニ對シ前二號ニ掲ケタル事項ノ全部又ハ一部ヲ行フコトヲ條件トシテ補助金ヲ交付スルトキ

農商務大臣必要トヲ認ムルトキハ桑種苗ノ有償配付若ハ之ヲ目的トスル設備ヲ爲シ又ハ其ノ配付若ハ設備ヲ爲スコトヲ條件トシテ郡市町村、農會其ノ他ノ團體ニ補助金ヲ交付スル府縣ニ對シ奬勵費ヲ交付スルコトアルヘシ

第三條　奬勵費ノ交付ヲ受ケムトスル府縣ハ申請書ニ桑園增殖奬勵ニ關スル費用ノ豫算及桑種苗配付又ハ奬勵金若ハ補助金交付竝其ノ監督ニ關スル規程ヲ添ヘ前年度ノ三月末日迄ニ農商務大臣ニ差出スヘシ

第二條第一項第三號ノ場合ニ於テハ郡市町村、農會其ノ他ノ團體ノ桑園增殖ニ關スル豫算及施行方法書ヲ添附スヘシ

第四條　奬勵費ノ交付ヲ受ケタル府縣前條第一項ノ豫算又ハ規程ヲ變更シタルトキハ農商務大臣ニ屆出ツヘシ

第五條　奬勵費ノ交付ヲ受ケタル府縣ハ五月末日迄ニ別記樣式ニ依リ前年度桑園增殖施行ノ成績ヲ八月末日迄ニ第三條第一項ノ費用ノ決算及有償配付ナルトキハ其ノ收入決算ヲ農商務大臣ニ報告スヘシ

第六條　奬勵費ノ交付ヲ受ケタル府縣ノ桑園增殖ニ關スル經費ノ支出額奬勵費交付ノ指令ヲ受ケタル當時ニ於ケル豫算額ニ達セサルトキハ農商務大臣ハ其ノ交付シタル奬勵費ノ全部又ハ一部ノ還付ヲ命スルコトアルヘシ

附　則

第七條　本則ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第八條　本則中府縣ニ關スル規定ハ北海道ニ於テハ之ヲ北海道地方費ニ準用ス

第九條　明治四十二年度ニ限リ第三條中前年度ノ三月末日トアルヲ明治四十二年四月末日トス

（別記）

樣式第一

郡市別	新設段別	植替段別	計	配付種苗ノ數量	奬勵金交付額	補助金交付額
計						

（備考）

一　配付種苗ノ數量奬勵金補助金交付額ハ府縣ヨリ配付シタル數量、交付シタル金額ノミヲ記載スヘシ

二　配付種苗ノ數量ハ仕立買入ヲ區別スヘシ

樣式第二

郡市町村農會其ノ他ノ團體ノ別	配付種苗ノ數量	有償ナルトキハ其ノ價額竝單價	奬勵金交付額	補助金交付額
計				

（備考）

一　此ノ報告ハ本則ニ基キ府縣又ハ上級團體ヨリ補助金交付又ハ種苗配付ヲ受ケタル郡市町村、農會其ノ他國體ニ於テ施行シタルモノノミヲ記載スヘキモノトス

二　配付種苗ノ數量ハ府縣又ハ上級團體ヨリ交付セラレタルモノ及仕立買入等ヲ區別シ奬勵金、補助金交付額モ亦府縣又ハ上級團體ヨリ交付セラレタル金額ト團體自ラ支出シタル金額ヲ區別シテ記載スヘシ

農商務省令第五號

明治四十二年四月勅令第九十四號ニ依ル度量衡器及計量器比較檢查規則左ノ通定ム

明治四十二年四月十三日　農商務大臣　男爵大浦兼武

第一條　農商務大臣ニ度量衡器又ハ計量器ノ比較檢查ノ依頼ヲ爲ス者ハ別記樣式ノ依頼書ニ現品ヲ添ヘ之ヲ中央度量衡器檢定所ニ差出スヘシ

第二條　明治四十二年勅令第九十四號第一條第一項第六號乃至第九號ニ掲ケタルモノノ比較檢查ニ於テ其ノ器差微小ニシテ正確ト認ムルモノニハ證印ヲ附シ其ノ正確ナラサルモノニ付テハ請求ニ依リ成績書ヲ交付ス

第三條　比較檢查ノ證印ノ雛形ヲ定ムルコト左ノ如シ

第四條　第二條以外ノモノノ比較檢查ヲ終リタルトキハ成績書ヲ依頼者ニ交付ス

第五條　豫メ手數料ノ額ヲ確定シ難キモノニ在リテハ依頼書ニ比較檢查ノ結果ニ依リ指定ノ印紙ヲ貼用スヘキ旨ヲ記入スヘシ

前項ノ規定ハ比較檢查ノ成績書又ハ其謄本ヲ請求スル場合ニ之ヲ準用ス

第六條　當該官吏ハ貼用印紙カ手數料金額ニ相當ナルコトヲ確認シタル後書類ノ紙面ト印紙ノ彩紋トニ掛ケ黒肉ヲ用非消印ヲ押捺スヘシ

附　則

本令ハ明治四十二年勅令第九十四號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（別記）

比較檢查依頼書

收入印紙	貼用シタル收入印紙ノ額	金　何圓
	何々	何箇（何件）

一品名

一比較檢查ノ範圍

全長、全量、角度、影膜率、目盛、何々（明治四十二年勅令第九十四號第一條第一項第六號乃至第九號ノモノニ限リ記載スヘシ）

一物品ノ用途　何々（度量衡器ニ限リ之ヲ記載スヘシ）

右比較檢查及依頼候也

年　月　日

現住所
依頼者　何　某

農商務大臣宛

○府令

臺灣總督府令第十八號

臺灣總督府經費渡切規則左ノ通相定ム

明治四十二年四月二日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府經費渡切規則

第一條　明治四十二年勅令第六十一號ニ依リ渡切經費ノ交付ヲ受クヘキ官署左ノ如ク指定ス

登記所

一、二等郵便局出張所

第二條　渡切經費ヲ以テ支辨セラルヘキ範圍左ノ如シ

一　薪炭油類、マッチ類、蠟燭、生麥、ランプ芯、ランプ火屋、布巾、雜巾等

二　廳舍内外ノ掃除、草取其ノ他雜役等ノ當時ニ要スル一切ノ傭人料

第三條　渡切經費ハ年額ニ依リ月割額ニ區別シ登記所ニアリテハ其ノ所管地方法院長、一、二等郵便局出張所ニアリテハ當該一、二等郵便局長ニ於テ臺灣總督ノ認可ヲ經テ之ヲ定メ各官署ニ令達スヘシ其ノ年額及月割額ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

第四條　渡切經費ニ對シテハ官署員全體共同經理ノ責ニ任シ現金及物品ノ出納ニ關シテハ上席者ハ主任官トシテ納上ニ對スル一切ノ責任ヲ負フヘシ

第五條　渡切經費ハ每月十日迄ニ當該主任官ニ交付スヘシ

第六條　各官署ノ主任官ハ渡切經費ニ關スル簿册ヲ設ケ一切ノ收支ヲ記入スヘシ

前項ノ簿册ハ主任官交代ノトキ後任者ニ引繼クヘシ

第七條　主任官ニシテ月ノ中間ニ交代シタルトキハ交付ノ翌日ヨリ起算シ殘餘ノ日數ニ對スル日割額ニ相當スル現金若ハ現品ヲ後任主任官ニ引繼クヘシ

許可 7736 第

第八條　新ニ遞切證券ノ交付ヲ受クヘキ場合又ハ廢止セラルヘキ場合ニ於テ其ノ交付ヲ受クヘキ日數十五日迄ハ拳證月分以上ハ一箇月分ヲ交付ス

遞切證券ノ權ニ關スル訴訟ハ其ノ遞切證券ノ交付ヲ受クヘキ日ヨリ起算シ拾箇月分以上ハ一箇月分ヲ以テ交付ス

前項ニ依リ交付ス可キ金額ニ過不足ヲ生シタルトキハ次年度ニ於テ之ヲ增減ス

隱匿後月分交付ノ不當ニ關スル訴訟ハ其ノ交付ノ日ヨリ起算シ拾箇月分ヲ以テ交付ス

第九條　第三條ノ當該官ハ必要ト認ムルトキハ兹證總額ノ證可ヲ經テ第二條第一項ノ限度ヲ變更スルコトヲ得

第十條　第三條ノ當該官ハ必要ト認ムルトキハ兹證總額ノ證可ヲ經テ第二條第一項ノ限度ヲ變更スルコトヲ得

第十一條　遞切證券ニ關スル最終ノ仕拂ニ關シテハ官職名ヲ以テス

前項ノ最終ノ仕拂ニ關シテハ官職名ヲ以テス

附　則

本令ハ明治四十二年度ヨリ之ヲ施行ス

○訓令

大藏省訓令第十四號

造幣局官制ヲ左ノ通定ム

明治四十二年四月十三日　大藏大臣　男爵　大浦兼武

造幣局官制

造幣局ハ大藏大臣ニ隸屬シ貨幣及ヒ地金銀ノ製造ヲ掌ル

造幣局ニ左ノ職員ヲ置ク

局長　一人　奏任

事務官　一人　奏任

技師　一人　奏任

技手　一人　判任

書記　一人　判任

造幣局ニ分析所ヲ置ク

分析所ニ左ノ職員ヲ置ク

所長　一人　奏任

技師　一人　奏任

技手　一人　判任

書記　一人　判任

造幣局ニ試金所ヲ置ク

試金所ニ左ノ職員ヲ置ク

所長　一人　奏任

技師　一人　奏任

技手　一人　判任

書記　一人　判任

造幣局ニ製造所ヲ置ク

製造所ニ左ノ職員ヲ置ク

所長　一人　奏任

技師　一人　奏任

技手　一人　判任

書記　一人　判任

造幣局ニ出張所ヲ置ク

出張所ニ左ノ職員ヲ置ク

所長　一人　奏任

技師　一人　奏任

技手　一人　判任

書記　一人　判任

造幣局ニ工場ヲ置ク

工場ニ左ノ職員ヲ置ク

工場長　一人　奏任

技師　一人　奏任

技手　一人　判任

書記　一人　判任

造幣局ニ支局ヲ置ク

支局ニ左ノ職員ヲ置ク

支局

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳二等太極章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

統監府參與官正五位勳四等　俵　孫一

（各通）

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳二等太極章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

陸軍步兵大佐從五位勳三等功三級　太田　朗

陸軍一等軍醫正從五位勳三等功四級　柴岡文太郎

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳二等八卦章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

陸軍步兵中佐正六位勳四等功三級　足達　龜治

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳三等太極章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

川崎　萬藏

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル勳六等太極章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

宮內屬勳七等功七級　高橋　勇治

宮內屬　品川十一郎

（各通）

露西亞國皇帝陛下ヨリ贈與シタル神聖「スタニスラス」第三等勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル

川崎　萬藏

韓國皇帝陛下ヨリ贈與シタル韓國皇帝陛下卽位禮式紀念章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許セラル（以上四月九日賞勳局）

東宮武官　山田　陸槌

參謀本部參謀演習旅行實視トシテ同演習地ヘ被差遣（四月十二日宮內省）

高千穗主計長兼鈴谷主計長（以上四月十二日海軍省）

自今在勤俸年額貳千五百圓ヲ給ス（四月一日陸軍省）

陸軍步兵少佐　村田　惇

末谷　三郎

後備被仰付（四月十一日同）

（各通）

步兵第二聯隊附陸軍一等主計　佐藤利惣治

韓國駐箚軍經理部附　一本扉眞雄

韓國駐箚軍兵器支廠附陸軍二等主計　磯部　松藏

韓國駐箚軍重砲兵第三聯隊附陸軍三等主計　野口　愛藏

兒兼職

兼補第一師團經理部部員　步兵第五十七聯隊附陸軍一等主計　佐藤　正夫

兼補第四師團經理部部員　重砲兵第三聯隊附陸軍三等主計　佐藤　正夫

（各通）

第二師團經理部附被免　陸軍三等主計　二瓶　貞夫

（各通）　陸軍三等主計　佐藤　正夫

補第二師團經理部部員　陸軍一等主計　加藤　鈴三

陸軍糧秣本廠廠員被免陸軍會計監督部部員被仰付（以上四月十二日同）

兒本職兼職補秋津洲副長　第二艦隊司令兼艦長海軍少佐　大宮彭次郎

兒本職補第二艦隊司令兼艦長　秋津洲副長海軍少佐　磯部　忠次

秋元秀太郎

海軍少佐　油谷　堅藏

替地和太郎

英國駐在海軍少佐　唐澤　忠祥

兼補造兵監督官　海軍大尉　西野作太郎

兼補潮風逐艦長　潮風逐艦長海軍大尉　土方　鐵雄

兒本職　海軍大尉　山本土岐彥

待命被仰付（但吳ニ滯在スヘシ）　最上航海長海軍大尉　菊井　信義

待命被仰付（但佐世保ニ滯在スヘシ）　吳海兵團分隊長海軍中尉　古川　六郎

兒本職　海軍砲術學校附海軍中尉　海軍中尉　古川　六郎

待命被仰付（但橫須賀ニ滯在スヘシ）　海軍中尉　神林千代松

豫備役被仰付（但橫須賀ニ滯在スヘシ）　海軍中尉　齋藤　正雄

休職被仰付　海軍少尉　齋藤　直彥

兒鹿島乘組補第六艇隊附　海軍大軍醫　平島　熊次

吾妻乘組被免　海軍大軍醫　平島　熊次

待命被仰付　海軍大軍醫　牛島　敬太

兒本職吾妻乘組被仰付　海軍大主計　武內　梅吉

兒兼職　海軍大主計　金子孫三郎

補鈴谷主計長（以上四月十二日海軍省）　司法省參事官　谷野　格

司法省參事官谷田三郎不在中監獄局獄務課長代理ヲ命ス（四月十日司法省）　大島金太郎

東北帝國大學農科大學敎授農學博士　井上　密

農藝化學第三講座兼擔ヲ命ス（四月十二日文部省）　京都帝國大學法科大學長法學博士　松本文三郎

出京ヲ命ス（四月八日京都帝國大學）　京都帝國大學文科大學長文學博士　國友　鼎

出京ヲ命ス（四月九日同）　京都帝國大學文科大學文學博士　近藤　克己

學術上取調ノ爲福岡市ヘ出張ヲ命ス（四月十日長崎醫學專門學校）　長崎醫學專門學校敎授　福島　克己

新潟海務署ヘ出張ヲ命ス（四月十日遞信省）　海事局技師　河野清一郎

臨時臺灣工事部技師　新元鹿之助

臺灣總督府鐵道部技師　渡部英太郎

臺灣總督府鐵道部技師　橫山壯次郎

臺灣總督府法院判官　安井　勝次

臺灣總督府法院判官　川上浩二郎

臺灣總督府法院判官　山形　要助

臺灣總督府事務官　高田　富藏

臺灣總督府法院判官　安田勝次郎

臺灣總督府法院判官　岩政　憲三

六級俸下賜　臺灣總督府書記官及司獄官練習所敎官　森　孝三

三級俸下賜　臺灣總督府技師　福留喜之助

六級俸下賜　澎湖廳長　山田寅之助

四級俸下賜　臺灣總督府專賣局技師　鈴木　益定

三級俸下賜　臺灣總督府事務官　賀來佐賀太郎

四級俸下賜　臺灣總督府事務官　本莊太一郎

七級俸下賜　臺灣總督府中學校長　堀內次雄

六級俸下賜　臺灣總督府醫學校敎授　中榮　徹郎

四級俸下賜　臺灣總督府技師　鈴江　圀吉

八級俸下賜　臺灣總督府國語學校敎授　今井周三郎

臨時臺灣工事部事務官　布施謙太郎

（各通）

圀級俸下賜　臺灣總督府鐵道部技師　朝倉收次郎

五級俸下賜　臺灣總督府通信事務官　速水經憲

七級俸下賜　臺灣總督府海事官　廣助

六級俸下賜　臺灣總督府事務官　井村　大吉

四級俸下賜　臺灣總督府中學校敎諭　近藤久次郎

七級俸下賜　臺灣總督府醫學校敎諭　黃葉　秋造

九級俸下賜　臺灣總督府法院判官　大內　信

臺灣總督府法院檢察官　松井　榮

臺灣總督府稅務官　久芳　直介

（各通）

臺灣總督府醫院醫員　松尾肇太郎

臺灣總督府醫院醫員　川上　龍彌

臺灣總督府技師　賀田　直治

臺灣總督府技師　小川　運平

臺灣總督府技師　吉田　碩造

六級俸下賜　臺灣總督府稅關事務官　古橋　直

九級俸下賜　臺灣總督府參事官　中山佐之助

臺灣總督府警視　齋藤　愛二

（各通）

七級俸下賜　臺灣總督府專賣局技師　平野　師應

臺灣總督府專賣局技師　今福　結藏

臺灣總督府事務官　近藤　十郎

臺灣總督府醫學校敎授　福島　克己

臺灣總督府鐵道部技師　長嶺林三郎

八級俸下賜　臺灣總督府醫學校助敎授　森　武美

十級俸下賜　臺灣總督府鐵道部事務官　原　吉太郎

九級俸下賜　臺灣總督府法院判官　長尾　景德

八級俸下賜　臺灣總督府醫院事務官　岩城喜十郎

臺灣總督府技師　石田　研

臺灣總督府技師　東鄉　實

（各通）

十級俸下賜　臺灣總督府技師　岡田　寬治

十一級俸下賜　基隆廳技師　細谷源四郎

南投廳長　能勢　靖一

（各通）

臺灣總督府醫學校助敎授　久保　信之

臺灣總督府稅關事務官　猪股　靜治

臺灣總督府參事官　片山秀太郎

九級俸下賜　臺灣總督府醫院醫員　河田　好之

（各通）　臺灣總督府醫院醫員　栗原　金彌

十一級俸下賜　臺灣總督府技師　古川銓之助

（各通）

臺灣總督府醫院醫長醫學博士　恆春廳長　武藤針五郎

臺灣總督府專賣局事務官　吉岡　莞造

臺灣總督府事務官　木村松之助

臺灣總督府國語學校敎授　彰

臺灣總督府參事官　楠　正秋

臺灣總督府法院判官　岩本喜之助

臺灣總督府技師　藤江勝太郎

臺灣總督府技師　佐々木忠藏

臺灣總督府專賣局技師　角田　秀丸

臺灣總督府技師　鈴木　益定

七級俸下賜　臺灣總督府書記官及司獄官練習所敎官　森　孝三

三級俸下賜　臺灣總督府技師　福留喜之助

六級俸下賜　澎湖廳長　山田寅之助

四級俸下賜　臺灣總督府專賣局技師　鈴木　益定

三級俸下賜　臺灣總督府事務官　賀來佐賀太郎

四級俸下賜　臺灣總督府事務官　本莊太一郎

七級俸下賜　臺灣總督府中學校長　堀內次雄

六級俸下賜　臺灣總督府醫學校敎授　中榮　徹郎

四級俸下賜　臺灣總督府技師　鈴江　圀吉

八級俸下賜　臺灣總督府國語學校敎授　今井周三郎

臨時臺灣工事部事務官　布施謙太郎

（各通）

圀級俸下賜　臺灣總督府鐵道部技師　朝倉收次郎

五級俸下賜　臺灣總督府通信事務官　速水經憲

七級俸下賜　臺灣總督府海事官　廣助

六級俸下賜　臺灣總督府事務官　井村　大吉

四級俸下賜　臺灣總督府中學校敎諭　近藤久次郎

七級俸下賜　臺灣總督府醫學校敎諭　黃葉　秋造

九級俸下賜　臺灣總督府法院判官　大內　信

臺灣總督府法院檢察官　松井　榮

臺灣總督府稅務官　久芳　直介

（各通）

臺灣總督府醫院醫員　松尾肇太郎

臺灣總督府醫院醫員　川上　龍彌

臺灣總督府技師　賀田　直治

臺灣總督府技師　小川　運平

臺灣總督府技師　吉田　碩造

六級俸下賜　臺灣總督府稅關事務官　古橋　直

九級俸下賜　臺灣總督府參事官　中山佐之助

臺灣總督府警視　齋藤　愛二

（各通）

七級俸下賜　臺灣總督府專賣局技師　平野　師應

臺灣總督府專賣局技師　今福　結藏

臺灣總督府事務官　近藤　十郎

臺灣總督府醫學校敎授　福島　克己

臺灣總督府鐵道部技師　長嶺林三郎

八級俸下賜　臺灣總督府醫學校助敎授　森　武美

十級俸下賜　臺灣總督府鐵道部事務官　原　吉太郎

九級俸下賜　臺灣總督府法院判官　長尾　景德

八級俸下賜　臺灣總督府醫院事務官　岩城喜十郎

臺灣總督府技師　石田　研

臺灣總督府技師　東鄉　實

（各通）

十級俸下賜　臺灣總督府技師　岡田　寬治

十一級俸下賜　基隆廳技師　細谷源四郎

南投廳長　能勢　靖一

（各通）

臺灣總督府醫學校助敎授　久保　信之

臺灣總督府稅關事務官　猪股　靜治

臺灣總督府參事官　片山秀太郎

九級俸下賜　臺灣總督府醫院醫員　河田　好之

（各通）　臺灣總督府醫院醫員　栗原　金彌

十一級俸下賜　臺灣總督府技師　古川銓之助

（各通）

臺灣總督府醫院醫長醫學博士　恆春廳長　武藤針五郎

臺灣總督府專賣局事務官　吉岡　莞造

臺灣總督府事務官　木村松之助

臺灣總督府國語學校敎授　彰

臺灣總督府參事官　楠　正秋

臺灣總督府法院判官　岩本喜之助

臺灣總督府技師　藤江勝太郎

九級俸下賜　臺灣總督府技師　佐々木忠藏

八級俸下賜　臺灣總督府專賣局技師　角田　秀丸

（各通）　臺灣總督府技師　鈴木　益定

九級俸下賜　臺灣總督府專賣局長代理ヲ免ス　臺灣總督府專賣局技師　鈴木　益定

本文 7736 号

○宮廷錄事

○東宮還御仰出　皇太子殿下ハ明治四十五日兵庫縣下舞子御發車京還御アラセラルヘキ旨仰出サレタリ

御發着御左ノ如シ

四月十五日

午前五時五十五分　同　六時五分　舞子有栖川宮御別邸御出門

午後七時二十五分　舞子停車場御發車　新濃停車場御着車

○御陪食　昨十一日正午十二時貞愛親王職仁親王兩殿下ヲ宮中ノ午餐ニ召サル

○特許局審決　特許局審決ウォールター、オースガスデハビランド請求ノ特許第一四九號ニ對スル特許局ノ審決ニ拒絶理由ノ存スルヲ以テ本件ハ特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

本件ハ特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

審決

一同四島民次郎、同梁口鎌吉、同林藤信、同厩谷藤治郎、同宮城正吹、同小林茂雄、同芳賀琢磨、同平井半之助、同山本鉾二、同多木三真、同前田恒久、同木下庸太郎、同岡村雄徳、同原宮士太郎、同原原恒、同辰川賀、同木村又三郎、同宮西辰次郎、同福地弘一、同村田重次、同福田久吉、同大竹二郎、同白井榮一、同岡崎長一郎、同菊渡邊剛榮、同丹野恒二郎、同矢倉賀俊六、同林清五、同野口乙喜、同大竹二郎、同白井榮一、同岡崎長一郎、同菊油武元、同千葉儀懐、同鈴木珍平、同小野廣平、同大沼潔、同齋藤榮作、同今井久次郎、同岸本庄之助、同山口大五郎、同木下桂二、同岡本宇吉、同本庄豐、同辻川熊太郎、同相木有光、同中原菊次郎、同鈴木久吉、同牧陵次、同田中萬太郎、同相村敏寛、同鈴木武夫、同上村勝榮、同工兵中尉浦野節、同高落松男、同辻敬進吉、同柴野孝太郎、同相村敏寛、同鈴木武夫、同上村勝榮、同工兵中尉浦野節、同高落松梁村生、同濱村榮次、同濱村秋生、同佳谷文次郎、同輜重兵中尉塚本機藏、同吉村真造、同岸上忠正、同溶田文橋、同北村機三郎、同國兼次少尉金子喜藏、同歩兵少尉刈敷貞三、同平野半之介、同朝垣榮三郎、同中西多見藏、同勝田福之助、同永井三郎、同伊藤熊四郎、同森嘉吉、同津田留次郎、同結城幸次、同大竹清四郎、同森虎治、同會根榮治、同姉齋弘、同少尉高尾正太郎、同東熊、同平松留吉、同辻村正一郎、同澤田又治、同小野永太郎、同佐野善造、同濱田卯吉、同古川鱗、同武藤吉平、同藤井毅、同林義信、同騎兵少尉角島吉明、同魚住久八郎、同知久、同奥田吳一、同互理景雄、同工兵少尉河部是誠、同中村太郎、同二等軍醫正松尾榮、同三等軍醫正山岸常尚、同一等軍醫正林德郎門、同一等軍醫藤井伊之吉、同松浦恕、同園戸山清彦、同二等獸醫監本藤次郎、同一等獸醫沼野庚之助、同二等獸醫田野千剛八年月一日敘正七位ニ叙シ勳六等ニ叙シ瑞寶章ヲ授與セラル（陸軍省）

○退役　後備騎兵少將奥山義章、同歩兵中佐高松鐵太郎、同荻合偉平、同工兵中佐友部清次郎、同歩兵少佐藤井敏磯、同砲兵少佐仁科源一郎、同歩兵大尉小松常次、同砲兵大尉池上幸光、同歩兵中尉古塚久松、同少尉遠藤榮次郎、同一等主計谷口武一郎、同小田原之助、同天晶英譲計、同二等主計森政之助、同三等軍醫正林德門、同一等軍醫藤井伊之吉、同松浦恕、同園戸山清彦、同二等獸醫監本藤次郎、同一等獸醫沼野庚之助、同二等獸醫田野千剛八年月一日敘正七位ニ叙シ勳六等ニ叙シ瑞寶章ヲ授與セラル（陸軍省）

○學生入校　陸軍戰砲兵射撃學校明治四十二年度後期乙種學生左記十九人本月八日入校セリ（陸軍省）

陸軍砲兵中尉	清重　千葉	陸軍砲兵中尉	鳳知　吉元　吉太郎
陸軍砲兵中尉	務川　武雄	陸軍砲兵中尉	乙三　桑田　圧五郎
陸軍砲兵中尉	蔡方　晉	陸軍砲兵中尉	爲我井　純一
陸軍砲兵中尉	武藤　癸未雄	陸軍砲兵中尉	築松　成器　宮部　太郎
陸軍砲兵中尉	齋藤　儀	陸軍砲兵中尉	高橋　龜次　重山　鱗太郎
陸軍砲兵中尉	折井　好治	陸軍砲兵中尉	松阪　安吉　藤堂　高泉
陸軍砲兵中尉	岡村　季吉	陸軍砲兵中尉	西村　福松
陸軍砲兵中尉	山田	陸軍砲兵中尉	大築　安之助

○臨鐵術卒業　騎兵第一聯隊ニ於テハ本月六日、同第八聯隊ニ於テハ去月三十一日、同第九聯隊ニ於テハ本月七日、同第二十二聯隊及野砲兵第三聯隊ニ於テハ同八日、同第七聯隊及同第十九聯隊ニ於テハ同六日、重砲兵第六聯隊ニ於テハ去月二十七日、輜重兵第十二大隊ニ於テハ本月五日左記ノ者ニ各臨鐵術卒業證書ヲ付與セリ（陸軍省）

騎兵第一聯隊

騎兵一等卒	須田　伸太郎	騎兵一等卒	三島　秀松
騎兵一等卒	宮永　國三	騎兵一等卒	石野　榮二
騎兵一等卒	西野　朝吉	騎兵一等卒	水口　始次郎
騎兵一等卒	天野　省三	騎兵一等卒	松原　儀一郎
騎兵一等卒	古川　藤次郎	騎兵一等卒	竹内　繁
騎兵一等卒	加藤　良七	騎兵一等卒	黒田　松三郎
騎兵一等卒	鳴田　恵一	騎兵一等卒	今井　竹松
騎兵一等卒	龍崎　猶吉	騎兵一等卒	城寶　桑次郎
騎兵一等卒	武井　虎吉		
騎兵一等卒	伊藤　鐵太郎		
騎兵一等卒	富田　新十郎		
騎兵一等卒	近藤　與評		
騎兵一等卒	飯田　碧		
騎兵一等卒	伊藤　鈴吉		
騎兵一等卒	加藤　德次郎		
騎兵一等卒	中野　殺逸		
騎兵一等卒	鈴木　市藏		

同第八聯隊

騎兵一等卒	金子　芳太郎	騎兵一等卒	福井縣平民　石川縣平民
騎兵一等卒	水野　哲二	騎兵一等卒	岐阜縣平民　岐阜縣平民
騎兵一等卒	柴田　周吉	騎兵一等卒	石川縣平民　福井縣平民
騎兵一等卒	松吉　清次郎	騎兵一等卒	福井縣平民　富山縣平民
騎兵一等卒	立花　松三郎	騎兵一等卒	富山縣平民　富山縣平民
騎兵一等卒	長里　秀成		
騎兵一等卒	工藤　久吉		
騎兵一等卒	谷口　佐々木儀三郎		
騎兵一等卒	粮栗　定次郎		
騎兵一等卒	米川　慎一郎		
騎兵一等卒	小山田　好一		
騎兵一等卒	豐島　孫太郎		
騎兵一等卒	佐藤　留五郎		
騎兵一等卒	中村　助七		
騎兵一等卒	盧長　一二		
騎兵一等卒	門屋　定善		
騎兵一等卒	三井　熊吉		

同第九聯隊

騎兵一等卒	谷内野　貞平	騎兵一等卒	岐阜縣平民　岐阜縣平民
騎兵一等卒	酒井　貞吉		
騎兵一等卒	小泉　清太郎		
騎兵一等卒	外治　外治		
騎兵一等卒	池澤　政次郎		
騎兵一等卒	高野　菊太郎		
騎兵一等卒	渡邊　文作		
騎兵一等卒	津川		

同第二十二聯隊

騎兵一等卒	秦山　千代次	騎兵一等卒	福井縣平民　石川縣平民
騎兵一等卒	藤本　秋男	騎兵一等卒	岐阜縣平民　岐阜縣平民
騎兵一等卒	上園　初喜	騎兵一等卒	岐阜縣平民　岐阜縣平民
騎兵一等卒	松本　三十郎	騎兵一等卒	岐阜縣平民　岐阜縣平民
騎兵一等卒	行縢　傳太	騎兵一等卒	福井縣平民　石川縣平民
騎兵一等卒	江崎　龍	騎兵一等卒	福井縣平民　福井縣平民
騎兵一等卒	梅野　彌藏	騎兵一等卒	富山縣平民　富山縣平民
騎兵一等卒	半平　繁太		
騎兵一等卒	中村　常雄		
騎兵一等卒	酒井　貞六		
騎兵一等卒	横尾　作一		
騎兵一等卒	作一　傳吾		
騎兵一等卒	傳吾　長松		
騎兵一等卒	木村　坂田　與太郎		
騎兵一等卒	坂田　重富　龜次郎		
騎兵一等卒	重富　析原　岡太郎		
騎兵一等卒	析原　次郎吉		
騎兵一等卒	中野　勘兵衛		
騎兵一等卒	山本　勘兵衛		
騎兵一等卒	中島　次郎		
騎兵一等卒	平戸　岸太郎		

野砲兵第三聯隊

砲兵一等卒	安部　源六	砲兵一等卒	三重縣平民　岐阜縣平民
砲兵一等卒	岡　仁助	砲兵一等卒	三重縣平民　愛知縣平民
砲兵一等卒	松兵衛	砲兵一等卒	三重縣平民　愛知縣平民
砲兵一等卒	大口　長五郎	砲兵一等卒	三重縣平民　愛知縣平民
砲兵一等卒	伊藤　光藏	砲兵一等卒	三重縣平民　愛知縣平民
砲兵一等卒	岩尾　七藏	砲兵一等卒	三重縣平民　三重縣平民
砲兵一等卒	中村　七藏	砲兵一等卒	三重縣平民　三重縣平民
砲兵一等卒	下山　重太郎	砲兵一等卒	三重縣平民　三重縣平民
砲兵一等卒	平松　賢次郎	砲兵一等卒	三重縣平民　三重縣平民
砲兵一等卒	森川　藤吉	砲兵一等卒	三重縣平民　三重縣平民
砲兵一等卒	長縄　圧五郎	砲兵一等卒	三重縣平民　三重縣平民
砲兵一等卒	清水　寺之助	砲兵一等卒	岐阜縣平民　岐阜縣平民
砲兵一等卒	大野　仁平	砲兵一等卒	岐阜縣平民　岐阜縣平民
砲兵一等卒	日比野　芳吉		

同第七聯隊

砲兵二等卒	小瀧　勝顯	砲兵二等卒	高橋重左衛門
砲兵一等卒	前田　吉郎	砲兵一等卒	富田　美代藏
砲兵二等卒	橋場　常藏	砲兵一等卒	田中　政司
砲兵二等卒	稻垣　與三郎	砲兵二等卒	渡邊　彦作
砲兵二等卒	神野　利助	砲兵二等卒	大矢　作平
砲兵一等卒	齋藤　富治	砲兵二等卒	石坂　倫吉
砲兵二等卒	古川　平一	砲兵二等卒	伊藤　儀五
砲兵二等卒	津島　石五郎	砲兵二等卒	佐野　儀作
砲兵二等卒	綴木　一郎		
砲兵二等卒	桑藏		
砲兵二等卒	齋藤　常吉郎		
砲兵一等卒	須田　德次郎		
砲兵二等卒	吉植　竹次郎		
砲兵二等卒	中野　喜代內		
砲兵二等卒	古谷　嘉一郎		
砲兵二等卒	大畠　鶴三郎		
砲兵二等卒	宮川　鳥擾		
砲兵二等卒	天元		
砲兵二等卒	堀本　新吉		
砲兵二等卒	渡部　清松		
砲兵一等卒	多田　美谷松		
砲兵一等卒	吉野　綱吉		
砲兵二等卒	肥田野玄四郎		
砲兵二等卒	阿部　竹次郎		
砲兵二等卒	阿部　喜三郎		
砲兵二等卒	東太郎		
砲兵二等卒	梟村　文次郎		
砲兵二等卒	花井　留吉		
砲兵二等卒	柴田		

同第十九聯隊

砲兵一等卒	栗原　松次郎	砲兵二等卒	新潟縣平民　新潟縣平民
砲兵二等卒	金子　三良治	砲兵二等卒	新潟縣平民　長野縣平民
砲兵二等卒	村岡　聰次	砲兵二等卒	新潟縣平民　新潟縣平民
砲兵二等卒	齋藤　利作	砲兵二等卒	長野縣平民　長野縣平民
砲兵一等卒	小川　重太郎	砲兵二等卒	長野縣平民　長野縣平民
砲兵一等卒	小池　儀一郎		
砲兵一等卒	大池　三十郎		

○所在不明徴兵終決處分未濟者異動　愛媛縣三於ケル所在不明ノ徴兵終決處分未濟者中新居郡加茂村大字池川一番耕地三百十九番地伊藤兵一（明治五年十一月九日生）ハ北海道上川郡劍淵村字和寒原野九線西三六番地（新居郡加茂村大字千町山五番耕地百六十一番地伊藤一六（明治十七年七月十日生）ハ同郡玉津村大字朔日市二六番地（孰モ轉籍セリ（愛媛縣）

○不要徴兵終決處分者　北海道ニ於ケル所在不明ノ徴兵終決處分未濟者中死亡及重罪處刑ノタメ爾後調査ヲ要セサル者左ノ如シ（北海道廳）

本籍	函館部函谷村大字鹽谷村幷外地	氏名	濱　亨（明治一七、八、三五）
亀田郡七飯村大字軍川村字吉野山下三番地			淺田　長次郎（三〇、三、三）

○軍艦養著　各港灣ニ於ケル軍艦養著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
武藏（松江）	四、一〇	函館		
同	同	阿蘇（谷）	同	同
同	同	吳	基隆（測量地）	同
同	同	關東丸（葛城）	同	同
同	同	不知火	同	同
同	同	香取	同	同
同	同	敷島	同	同
同	同	春日	同	同
同	同	初瀨	同	同
同	同	朝日	同	同
同	同	若葉	同	同
同	同	淺春	同	同

○學事

○入學許可　東京美術學校ニ於テ左記ノ者ニ豫備科ヘ入學ヲ許可セリ（文部省）

彫刻科木彫部志望

西洋畫科志望

大分縣士族　宇野　長尙　富山縣平民　岡崎　層邦

○東京敎育博物館來觀人員　東京高等師範學校附屬東京敎育博物館去月中（開館日數二十九日ノ來觀人員ハ總計四千五百九十五人內列品使用者百四十二人、圖書閱覽者千三百七人ニシテ貸付セシ圖書四千二百二十三部五千二百三十三冊ナリ（文部省）

○財政

○公債平均價格　大藏省ノ調査ニ係ル東京株式取引所去月中ノ諸公債平均價格左ノ如シ（大藏省）

相對賣買

整理公債（二分半利付）	大分	九一、八四	國庫整理（同）	〃	九七、三七
〃	〃	九一、五七	公債（同）	〃	九七、八〇
軍事公債（同）	〃	九一、五七	ほ號國庫（同）	大分	九七、八〇
帝國五分（同）	大分	九〇、六三	債券（同）	〃	九七、八〇
〃	小分	九〇、七七	第三回國（同）	大分	九七、五五
〃	〃	九一、八一	庫債券（同）	〃	九七、三〇
臨時事件（同）	〃	九一、三三	大阪築港（同）	〃	九七、三〇
公債（同）	〃	九七、七五	第二回國（同）	〃	九七、三〇
第二回國（同）	〃	九八、七〇	庫債券（同）	〃	九七、三〇
庫債券（同）	〃	九一、七九	整理公債（二分半利付）	大分	九一、八四
甲ほ號五（同）	〃	九一、七九	軍事公債（同）	〃	九一、五七
分利公債（同）	〃	九二、四〇			

○產業

○純金相場　本月五日ヨリ十日ニ至ル各日純金相場百匁ニ付キ五百圓ナリ

帝國五分（同）	〃	九〇、三八	
利公債（同）	〃	九一、九九	
公債（同）	大分	九一、九九	
〃	小分	九〇、九〇	
第二回國（同）	大分	九八、五一	
庫債券（同）	〃	九七、四九	
第三回國（同）	〃	九七、四九	
甲ほ號五（同）	〃	九一、四七	
分利公債（同）	〃	九七、一八	
國庫整理（同）	〃	九七、三八	

○米相場　本月五日ヨリ十日ニ至ル各日時相場一石ニ付キ九圓七十七錢九毛ナリ（相場表ニ掲ク）

○米麥相場

去月下半月東京市米麥相場左ノ如シ

（東京府）

日別	玄米（一石ニ付） 上	中	下	白米（一石ニ付） 一等	二等	三等	四等	五等	混合	砂糖	外國白米（一石ニ付） 上	中	下	大麥	小麥
十六日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
十七日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
十八日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
十九日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
二十日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
二十一日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
二十二日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
二十三日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
二十四日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
二十五日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
二十六日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
二十七日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
二十八日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
二十九日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
三十日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
三十一日	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
平均	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一〇・〇〇	一一・一〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	一〇・七〇	一〇・六〇	一〇・五〇	一一・〇〇	一〇・九〇	一〇・八〇	六・〇〇	七・〇〇
高低比同期増減	合一・〇〇	合一・〇〇	合一・〇〇	合一・一〇	合一・〇〇	合一・九〇	合一・八〇	合一・七〇	合一・六〇	合一・五〇	合一・〇〇	合一・九〇	合一・八〇	合六・〇〇	合七・〇〇

○米麥定期米穀現貨右歩合平均四万千七百三十石ニ比スレハ六千二百四十石ヲ減ス

○東京米穀商部取引所定期現貨高

去月下半月ノ平均四万七千九百八十石ニ比スレハ六千二百四十石ヲ減ス

○東京米穀商部取引所ニ於ケル去月下半月中定期米穀現貨右歩合平均四万千七百三十石ヲ減ス

○深川倉庫在米高

東京廻米問屋市場ニ於テ売買ニ係ル去月下半月深川倉庫在米高並ニ輸出入額左ノ如シ（東京府）

日別	持越高 内國米	持越高 外國米	輸出高 内國米	輸出高 外國米	輸入高 内國米	輸入高 外國米	差引残高 内國米	差引残高 外國米
十六日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
十七日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
十八日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
十九日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
二十日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
二十一日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
二十二日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
二十三日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
二十四日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
二十五日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
二十六日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
二十七日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
二十八日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
二十九日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
三十日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
三十一日	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
平均	四五・〇〇	三二・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	四五・〇〇	三二・〇〇
比同期増減	合一・〇〇	合一・〇〇	一一・〇〇	一一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇	一・〇〇

○度量衡器製作修覆販賣免許状下付等

去月中度量衡器製作修覆販賣免許状下付ノ左ノ如シ（度量衡取締所）

○特許商標登録

特許局ニ於テ本年二月十一日ヨリ同二十八日マテニ特許商標ヲ登録セシモノ左ノ如シ（農商務省）

番号	特許	登録	種別	名称	特許	登録	種別	名称
一五九六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一五九七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一五九八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一五九九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六〇〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六〇一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六〇二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六〇三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六〇四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六〇五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六〇六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六〇七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六〇八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六〇九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六一〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六一一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六一二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六一三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六一四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六一五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六一六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六一七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六一八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六一九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六二〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六二一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六二二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六二三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六二四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六二五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六二六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六二七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六二八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六二九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六三〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六三一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六三二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六三三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六三四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六三五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六三六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六三七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六三八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六三九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六四〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六四一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六四二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六四三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六四四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六四五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六四六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六四七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六四八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六四九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六五〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六五一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六五二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六五三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六五四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六五五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六五六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六五七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六五八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六五九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六六〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六六一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六六二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六六三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六六四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六六五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六六六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六六七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六六八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六六九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六七〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六七一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六七二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六七三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六七四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六七五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六七六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六七七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六七八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六七九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六八〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六八一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六八二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六八三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六八四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六八五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六八六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六八七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六八八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六八九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六九〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六九一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六九二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六九三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六九四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六九五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六九六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六九七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六九八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一六九九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七〇〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七〇一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七〇二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七〇三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七〇四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七〇五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七〇六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七〇七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七〇八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七〇九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七一〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七一一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七一二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七一三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七一四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七一五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七一六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七一七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七一八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七一九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七二〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七二一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七二二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七二三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七二四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七二五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七二六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七二七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七二八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七二九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七三〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七三一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七三二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七三三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七三四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七三五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七三六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七三七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七三八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七三九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七四〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七四一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七四二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七四三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七四四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七四五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七四六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七四七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七四八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七四九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七五〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七五一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七五二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七五三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七五四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七五五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七五六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七五七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七五八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七五九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七六〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七六一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七六二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七六三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七六四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七六五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七六六	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七六七	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七六八	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七六九	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七七〇	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七七一	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七七二	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七七三	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七七四	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七七五	特許		発明	水雷ノ爆発装置	特許		発明	水雷ノ爆発装置
一七

一九七六四　造氣鐵道信號裝置　同　ミルトン、ハウ
一九七六五　金圓製レールタイ（鐵道用枕木ノ改良）　同　チヲウドン
同　ジオルヘ、チリー、ヒンドマン
一九七六六　隧道鑽穿機　同　ダロー、シガフース
一九七六七（追加）　鋼線巻縮機　廣島縣　山本　福太郎
一九七六八　各種ノ土地ニ專ヲ機械的方法ニ依リ礎柱ヲ建設スル方法ニ用フル裝置　同　ジオルヘ、チリー、ヒンドマン
東京府　東洋コンプレソル株式會社
一九七六九　可離性外部被覆及同被覆ヲ有スル鞋　英國　ヲヴアー、ノン、フォルブス
一九七七〇　書簡紙　東京府　平野　廣太郎
一九七七一　空中飛行機　獨國　フエレロ、モンフレド
一九七七二　寫眞銅版製造法　東京府　櫻井　晃吉
一九七七三　化學線放射光發生用改良可燃混和物　獨國　カールベトーゲ
一九七七四　飛行機用紙製造機械　京都府　高橋　榮太郎
一九七七五　煙草切截刀研機械　神奈川縣　山中　又五郎
一九七七六　自由金具　東京府　山脇　健之助
一九七七七　麥稈器械　鳥取縣　梶屋　幸六
一九七七八　麥稈臼　大阪府　赤井　市太郎
一九七七九　改良初搾機械　山口縣　山口　竹次郎
一九七八〇　改良隧道穿鑿機械　米國　「ゼ、テリーテンチ、エンド、プロクター、メンシーリング、マシーン、コムパニー」
一九七八一　瓦　東京府（松村　枡田）　智祖　二郎
一九七八二（再刊）　標算器裝置機　三重縣　佐藤　由治郎
一九七八三　安全望中飛行機　東京府　山田　猪三郎
一九七八四　重角歯輪測角器　米國　ヒユードハウ井ルリアム、フエロース
一九七八五　七島分製機械　靜岡縣　飯田　文吉
一九七八六　長谷式管搾機　愛知縣　長谷　善一

三五三四五　「タオル」、「メリヤス」及其製品其他被服類（一切但シ人造纖維ヲ製ノ襟飾ト口腕當ヲ除ク）　大阪府　藤村　新藏
三五三四六　莽　臺灣馬　守縣
三五三四七　「メリヤス」及其製品全部竝ニ其他ノ被服類（一切）　大阪府　中路　國治郎
三五三四八　丸藥、錠藥、散藥、水藥、煎劑、浸劑、膏藥其他化學品藥劑及醫療補助品　奈良縣　田村　常七
三五三四九　綿木綿　宮城縣　大泉　多七
三五三五〇　漆、假漆、油漆其他塗料一切　大阪府　西村　政之助
三五三五一　人造纖維、油絹　同　攝津製油株式會社
三五三五二　味噌　新潟縣　葛野　末松
三五三五三　化學品藥劑及醫療補助品　佐賀縣　鶴丸　萬吉
三五三五四　清酒（石油ヲ除ク）　福岡縣　石井　龜太郎
三五三五五　愛知縣　名古屋製油株式會社
三五三五六　莫大小製品　同　綠香
三五三五七　被服類一切　岡山縣　關　權造
三五三五八　衣服（「ボタン」、「ホック」、「ベルト」、「カラー」、「カフス」、「襟飾」、「襟巻」、「ネクタイ」、「ハンケチ」、「手袋」、「足袋」、「前掛」及「エプロン」ヲ除ク）　獨國　カールベトーゲ
三五三五九　利安其他被服類一切　京都府　高橋　榮太郎
三五三六〇　干鰯、鯡粕、骨粉其他肥料一切（但シ米糠、油粕及人造纖維肥料ヲ除ク）　兵庫縣　中根　ゆき
新潟縣　椎山　治平
三五三六一　酸類、鹽類、亞爾加里類、白粉、護謨、膠、漂白劑、石鹸、蠟燭、香水、化粧品、歯磨及其他ノ藥劑、舍利別、脚氣、凍傷、皮膚病、賀斯及其他ノ藥劑、水劑、浸劑、煎劑、散藥、錠藥、生藥、藥汁、石膏、硫黄、練水、齊香、打粉、食鹽、艾、防腐劑、防臭劑、顯畫劑、細帶、綿紗、綿紙、脱脂綿、流綿　北海道　安達　奠吉
三五三六二　唐辛子、發山椒、唐辛子、加味品、紫蘇紛、胡椒　東京府　中島　勝三郎
三五三六三　香水、香油、「コスメチック」及他類似ノ化粧品一切　高槻　東太郎
同　大阪府　大塚　和三郎
三五三六四　清酒　「スタンプインキ」、「スタンプインキ」（繕寫用インキ、印肉油、「インキ」入墨、朱墨、墨筆、墨入具、筒其他文房具一切（但シ鉛筆、「インキ」字消鉛筆ヲ除ク）　永具　喜之助

三五三六五　木綿織物一切　奈良縣　吉村　末太郎
三五三六六　石鹸　堺太郎
三五三六七　足袋、衣服、手套、靴下、ゾボン」下其他被服類一切　大阪府　小城　豐太郎
同　福田　正三郎
三五三六八（再刊）　萬病感應丸　滋賀縣　正野　玄三
三五三六九　石鹸　東京府　福見　定助
三五三七〇　化學品　同　合名會社仁科商會
三五三七一　石鹸　（岩澤　鶴次郎）　同　東遠
三五三七二　茶（煎茶及チョコレート）　靜岡縣　大石　精一郎
三五三七三　自轉車　東京府　極下　幸作
三五三七四　清酒　京都府（島村　番助　合名會社　半兵衛　半兵衛　山内　貢吉）　京都府　埼玉縣
三五三七五　散藥　岐阜縣　高橋　忠藏
三五三七六　第六、七、九、二號登錄實用新案敷島表及之ト同一或ハ類似ノ履物表其他一切ノ履物表　日本レザー合資會社　大阪府
三五三七七　讀本、新聞紙、雜誌　京都府（島村　番助　合名會社　半兵衛　半兵衛　山内　貢吉）　京都府　埼玉縣
三五三七八　「シャンペン、サイダー」　北海道　佐藤　タセ
三五三七九　化學品藥劑及醫療補助品一切（但シ藥劑、煎劑、水劑、浸劑、丸藥、散藥、錠藥、藥油、防腐劑、顯畫劑、綿、散絲、脱脂綿ヲ除ク）　リチヤードニ、コラス、オーリー　神奈川縣
三五三八〇　化學品、藥劑及醫療補助品　大阪府　安東　安次郎
三五三八一　利器及尖刃器　大阪府　安東　安次郎
三五三八二　一毛織物　神奈川　「セールフレザー」株式會社　神奈川縣
三五三八三　一切ノ交織物及絹、木綿、毛、麻、織物以外ノ織物竝ニ紗糸
三五三八四　牛鳥豚肉用和　東京府　大山　きく
三五三八五　酢　愛知縣　近藤　隆三郎
三五三八六　交織物一切　東京府　齋藤　嘉吉
三五三八七　擂附木　廣島縣　高坂　萬兵衛
三五三八八
三五三八九

○通運

○定期航海命令　今般香港、桑港線航海補助命令書中使用船及航海度數ニ關スル規定ニ改正ヲ加ヘ總噸數一万三千噸以上、最強速力一時間二十海里以上ノ船舶二艘及總噸數六千噸以上、最強速力一時間十七海里以上ノ船舶一艘ヲ用ヒ毎四週日一回以上一箇年通シテ十五航海以上竪船セシムルコトヽ其使用船ヲ天洋丸、地洋丸及日本丸ト爲セリ又右命令書ニ南米航路ニ關スル規定ヲ追加ス其要項左ノ如シ（逓信省）

（イ）航路及寄港地
西週ハ往航横濱ヲ發シ紳戸及門司ニ寄港シテ香港ニ著シ復航香港ヲ發シ門司及紳戸ニ寄港シテ横濱ニ著ス又東週ハ往航横濱ヲ發シホノルヽ、サリナクルス、カイヤヲ及イキーケニ寄港シテバルパライソニ著シ復航バルパライソヲ發シイキーケ、カイヤヲ、サリナクルス及ホノルヽニ寄港シテ横濱ニ著ス
本線ニハ附屬トシテ四週ハ前項ト同シク東週ハイキーケニ北ル航海ニ從事セシム

○寄港命令　今般木浦、外四港、大連外一港及釜山外五港寄港ニ付キ夫ミ命令書ヲ下付セリ其要項左ノ如シ（逓信省）

一　木浦外四港寄港
（イ）寄港地及寄港度數
紳戸又ハ大阪發航ノ船舶ヲ木浦、群山、仁川、鎭南浦及安東縣ニ寄港セシム
木浦、群山及仁川ハ各毎週一回以上通シテ五十二回以上
鎭南浦ハ毎三週一回以上通シテ十八回以上
安東縣ハ毎三週一回以上通シテ十四回以上
（ロ）命令期間
明治四十二年四月一日ヨリ同四十三年三月三十一日ニ至ル一箇年間
（ハ）受命者
大阪商船株式會社

二　大連外一港寄港
（イ）寄港地及寄港度數
芝罘發航ノ船舶ヲ大連及安東縣ニ寄港セシム
他ノ毎期ハ安東縣ノ寄港ヲ止ム
（ロ）航海度數
毎三箇月一回以上明治四十二年四月ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル間ニ於テ本線ハ四航海以上、附屬線ハ二航海以上竪船スヘキモノトス
（ハ）使用船
本線　亞米利加丸、香港丸
附屬線　濃州丸
（ニ）命令期間
明治四十二年四月一日ヨリ同年十二月三十一日ニ至ル
（ホ）受命者
東洋汽船株式會社

三　釜山外五港寄港ニ付キ夫ミ命令
大連及安東縣ヲ毎月四回以上
（ロ）命令期間
明治四十二年四月一日ヨリ同四十三年三月三十一日ニ至ル一箇年間
（ハ）受命者
阿波國共同汽船株式會社

三　釜山外五港寄港
（イ）寄港地及寄港度數
下關發航ノ船舶ヲ釜山、元山、城津、鏡城、清津及雄基ニ寄港セシム
各港ヘモ毎三週二回以上通シテ三十四回以上
（ロ）命令期間
明治四十二年四月一日ヨリ同四十三年三月三十一日ニ至ル一箇年間
（ハ）受命者
原田十次郎

○衛生

○傳染病患者及死亡者數　去月十一日ヨリ十五日ニ至ル赤痢、腸窒扶私、痘瘡患者及死亡者數左ノ如シ（ムヽ印ハ報告未著）（内務省）

道府縣		赤痢 患者	赤痢 死者	腸窒扶私 患者	腸窒扶私 死者	痘瘡 患者	痘瘡 死者
北海道	區	一	一	二	一	一	一
東京	市	一	一	二	一	一	一
京都	市	五	二	三	一	一	一
大阪	市	二	一	六	四	一	一
兵庫	縣	三	一	一	一	一	一
長崎	縣	一	一	九	五	一	一
新潟	縣	一	一	二	一	一	一
埼玉	縣	一	一	一	一	一	一
群馬	縣	二	一	一	一	一	一
千葉	縣	一	一	二	一	一	一
茨城	縣	四	一	一	一	一	一
栃木	縣	一	一	五	一	一	一
奈良	縣	一	一	一	一	一	一
三重	縣	一	一	二	一	一	一
神奈川	縣	一	一	一	一	一	一
山梨	縣	一	一	五	二	一	一
靜岡	縣	二	一	一	一	一	一
愛知	縣	一	一	一	一	一	一
岐阜	縣	一	一	二	一	一	一
滋賀	縣	一	一	二	一	一	一
宮城	縣	一	一	一	一	一	一
長野	縣	一	一	七	二	一	一
福島	縣	一	一	六	二	一	一
鹿手	縣	一	一	三	一	一	一
青森	縣	一	一	九	一	一	一
山形	縣	一	一	一	一	一	一

本文

第7736号

○雜事

○山崩

青森縣下北郡大畑村字大畑ノ山崩ハ本月十日午前一時頃ヨリ同二時頃ニ至ル間ニ於テ土石ノ崩落セシモノニシテ其ノ高サ凡ソ二百尺幅凡ソ一百尺ニ及ヘリ（未濟）

○移民取扱出張所設置

移民取扱人參與官　會計檢查院檢查官　大藏書記官　大藏屬　大藏技手　大藏囑託　大藏雇　大藏小使

右今般移民取扱出張所設置ニ付本月七日附ヲ以テ別紙ノ通リ命ゼラレタリ（未濟）

○甲種海員採用

本年三月中甲種海員採用ノ爲メ試驗ヲ行ヒタル處及第者ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一百十四人ナリキ（未濟）

○乙種海員採用

本年三月中乙種海員採用ノ爲メ試驗ヲ行ヒタル處及第者ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一百十四人ナリキ（未濟）

○海員免狀下付

本年三月中海員免狀下付數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀書換

本年三月中海員免狀書換數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付

本年三月中海員免狀再交付數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀裏書

本年三月中海員免狀裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再裏書

本年三月中海員免狀再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀書換再交付

本年三月中海員免狀書換再交付數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀書換裏書

本年三月中海員免狀書換裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀書換再裏書

本年三月中海員免狀書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換

本年三月中海員免狀再交付書換數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付裏書

本年三月中海員免狀再交付裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

本年三月中海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換裏書再裏書數ハ別紙ノ通リニシテ其ノ數合計一千四百六十一通ナリキ（未濟）

○海員免狀再交付書換再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書再裏書

一荷造法

蜜柑ヲ紙「パラフィン」紙ニテ包マサルモノ　紙ニテ包ミタルモノ　箱　四箱

普通箱　四箱

荷造法ハ第一紙包試驗ニ等シ但シ木試驗ハ第一紙包試驗中ⅠⅡ〃ⅡⅡ〃ⅢⅡ〃ト全ク同樣ナル事情ニ在ルカ故ニ第一試驗ニ就キ調査スルモノトス

第三　箱包得失試驗

本試驗ハ箱使用ノ場合ニ於テ其外周ヲ席ヲ以テ包ムノ得失ヲ檢セントスルニ在リ

一箱　數　二十四箇

一荷造法

蜜柑ヲ紙「パラフィン」紙ニテ包マサルモノ　紙ニテ包ミタルモノ　箱　四箱

荷造ハ第一紙包試驗ニ等シ但シ木試驗ハ第一紙包試驗ニ使用スル荷造中Ⅱ〃ⅢⅡ〃ⅢⅢ〃ト全ク同ルル事情ニ在ルカ故ニ第一試驗ニ就キ調査スルモノトス

第四　箱ノ大小ニ關スル試驗

本試驗ハ從來我國ニ於テ蜜柑ノ荷造ニ使用セラレツヽアル箱及荷造ニ比シ其得失ヲ檢セントスルニ在リ異ニシ以テ現在我國ニ於テ輸出上使用セラレツヽアル箱ノ大小ノ適否ヲ檢セントスルニ在リ

一箱　數　六箱（四箱ハ我國使用ノ箱ニ箱ハ米國使用ノ大サノモノナリ）

一荷造法

我國ニ於テ使用セラレツヽアル箱ハ第一紙包試驗Ⅰノ如クニ荷造シ他ノモノハ製箱ノ際箱ノ釘ヲ打ツヘキ場所ニ圖ノ如ク幅約四分ノ鋸力帶ヲ當テ其上ヨリ釘ヲ打チ蓋モ同樣トシ箱ノ外周ヲ繩ニテ結ハサルノミトス但シ普通荷造ノ四箱ハ第一紙包試驗荷造中Ⅰ全ク同樣ノ事情ニ在ルカ故ニ其ニ就キテ調査スルモノトス

第五　蜜柑取扱ノ輸送上ニ及ス影響試驗

本試驗ハ蜜柑採收ヨリ荷造ニ至ルマテ其取扱ヲ普通ニシタルモノトヲ同樣ノ事情ノ下ニ輸送シ以テ果ノ取扱カ輸送上如何ニ影響スルカヲ檢セントスルニ在リ

一箱　數　八箱（四箱ハ普通取扱四箱ハ取扱丁寧ナルモノナリ）

一荷造法　荷造法ハ第一試驗Ⅰニ等シク普通取扱ノ四箱ハ第一紙包試驗荷造中Ⅰト全ク同樣ノ事情ニ在ルカ故ニ其ニ就キテ調査スルモノトス

○全國氣象

四月三日

區別	觀測所	氣壓 午前八時	氣壓 午後二時	溫度 最高	溫度 最低	風向	風速	雨量	天氣
一	宮古	三〇・〇	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	青森	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	秋田	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	酒田	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	新潟	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	相川	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
二	福井	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	金澤	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	富山	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	伏木	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	高田	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	長野	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
三	宇都宮	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	水戸	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	前橋	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	熊谷	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	大島	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	東京	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	横濱	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	銚子	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
四	館山	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	甲府	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	岐阜	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	名古屋	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	津	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	和歌山	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	大阪	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	京都	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	神戸	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	多度津	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
五	松山	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	宇和島	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	高知	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	下關	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	福岡	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	佐賀	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	長崎	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
六	熊本	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	鹿兒島	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	宮崎	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	延岡	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	都城	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	人吉	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
七	山口	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	下關	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	福岡	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	佐賀	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	長崎	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	熊本	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	鹿兒島	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	宮崎	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	延岡	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	都城	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	人吉	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
八	石垣島	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	宮古	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	水戸	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	加納	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	金澤	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	富山	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	伏木	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	高田	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	長野	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
九	札幌	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	岩見澤	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	寶川	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	函館	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	根室	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	釧路	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
一〇	帶廣	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	寒川	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	網走	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	北見	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	稚内	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	留萌	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴
	寶川	三〇・一	二九・九	五六	四二	北東	一	〇・〇	晴

○天氣概況　昨日午後寶灣島ニ在リタル低氣壓ハ徐々北東方ニ移動シテ今朝石垣島ノ北東方ニ在リ九州南西方ニモ亦他ノ小低氣壓ノ接近セントスルモノアリ爲ニ南西諸島及本州西部ニ於テハ氣壓稍ヽ著シク下降ヲ呈セリ高氣壓ハ本州東部及北海道南部ヲ占メ七百七十二粍以上ヲ示ス本邦ニ於テハ各地概シテ晴天ノ處多シ

○全國天氣豫報

自四月十二日午後六時至四月十三日午後六時

第一區　北ノ風概ネ曇天ナレトモ雨模樣アリ

第二區　第一區ニ同シ

第三區　第一區ニ同シ

第四區　第一區ニ同シ

第五區　北ノ風概ネ晴後曇天ト爲リテ雨模樣アリ

第六區　南ノ風概ネ晴後曇

第七區　南ノ風概ネ晴後曇

第八區　北ノ風概ネ晴後曇

第九區　南ノ風概ネ曇

第十區　第九區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

北ノ風晴後曇ト爲リ雨模樣アリ

○暴風警報　四月十一日午後四時九十區ノ警戒ヲ解ク

○東京氣象

四月十一日

氣壓（海面ノ度）　平均　七五五・九粍

氣溫　平均　一六・一度（平年ヨリ四・一度高シ）

最高　二三・二度

最低　八・六度

濕度　平均　五八・四%

水蒸氣張力　平均　七・八粍

雲量　平均　四・〇

日照時間　一一・四時

風　最大速度　一一・〇米突

最多方向　南南西

降水量　總量　二・七粍

一時間最大量　六・三粍

發震時　午前二時零四分ヨリ微雨同二時三十五分ニ歇ミ同三時十二分ヨリ雷同四時二十八分ニ歇ム

○地震　父島ノ地震報告左ノ如シ

四月十二日　午前四時三十六分十一秒　弱　上下動アリ

（以上中央氣象臺）

琉球及北海道ニテハ概シテ曇天ニシテ本邦南東部ニテハ雨天ノ處多シ於レトモ其他ノ地方ニテハ天氣晴朗ナリ

九州南部ニテハ北東ノ風強ク雨天ノ處アリ又瀨戸地方ニテハ概シテ曇天ナリ

○全國天氣豫報

自四月十二日午後六時至四月十三日午後六時

第一區　北ノ風概ネ曇天ナレトモ雨模樣アリ

第二區　第一區ニ同シ

第三區　第一區ニ同シ

第四區　第一區ニ同シ

第五區　北ノ風概ネ晴後曇天ト爲リテ雨模樣アリ

第六區　南ノ風、概ネ晴後曇

第七區　南ノ風、概ネ晴後曇

第八區　北ノ風、概ネ晴後曇

第九區　南ノ風、概ネ曇

第十區　第九區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

北ノ風晴後曇ト爲リ雨模樣アリ

○暴風警報　四月十一日午後四時九十區ノ警戒ヲ解ク

○東京氣象

四月十一日

氣壓（海面ノ度）　平均　七五五・九粍

氣溫　平均　一六・一度（平年ヨリ四・一度高シ）

最高　二三・二度

最低　八・六度

濕度　平均　五八・四%

水蒸氣張力　平均　七・八粍

雲量　平均　四・〇

日照時間　一一・四時

風　最大速度　一一・〇米突

最多方向　南南西

降水量　總量　二・七粍

一時間最大量　六・三粍

發震時　午前二時零四分ヨリ微雨同二時三十五分ニ歇ミ同三時十二分ヨリ雷同四時二十八分ニ歇ム

（以上中央氣象臺）

○貸借對照表ノ件

銀行會社ニシテ貸借對照表ヲ官報ニ掲載ヲ望ム向ハ當局ノ定ムル官報廣告手續ニ依リテ之ヲ請求セラルヘシ

明治四十二年四月　印刷局

○官報廣告手續

明治三十二年三月二十八日内閣告示第一號ニ依リ廣告料ヲ徵收スヘキ官報廣告手續左ノ如シ

明治四十二年四月　印刷局

一原稿ノ字體ハ正楷ニ限ル

一用紙ハ罫紙ヲ用セス一行ヲ十ノ倍數ヲ列記スルヲ要ス但シ數個掲載ヲ要スル向ハ一行三十四字詰ノ縦横罫紙ヲ作リ置キ之ニ記載スルコト

一廣告ハ便宜ノ部ニ入ルヘシ

一掲載ヲ要スル原稿中ニ記入セラルヘキ數字ハ之ヲ漢數字ニ限リ假名ハ片假名ヲ用ヒ本文ハ六號活字ニ限リ四號又ハ五號活字ハ末行ノ記名（株式會社ハ其名稱）ニ限ル

但シ本文ハ六號活字ニ限リ四號又ハ五號活字ハ末行ノ記名（株式會社ハ其名稱）ニ限ル

一初行ニ證ク四號活字ノ標目ハ非賣ニシテ當局ノ定ムル廣告料ヲ徵收スヘキニ依リ各自ノ便宜ニ任セテ國書符ヲ徵收スルノ限ニアラス

本文 7136 50

一廣告料ハ左ノ割合ヲ以テ納金セラルヘシ
四號活字　一行（二十六字詰）　一回　金四十五錢
五號活字　一行（三十四字詰）　一回　金四十錢
六號活字　一行（四十五字詰）　一回　金三十錢
郵便等ヲ挿入スルモノハ前項ニ比準シ行數ニ見積リテ計算ス又（）或ハ「」ハ一字トシテ計入ス
右一行何字詰トアルハ單句ノ連續セルモノト計算ニシテ其他ハ總テ字詰ニ依ラス行數ニ應シテ計算スルモノトス
一同一事項ニシテ記載方多數ニ渉ルモノハ當局ニ於テ一定ノ文例ニ依リ實際掲載ノトキ前數項ノ例規ニ準據セサル廣告ハ返戻スルコトアルヘシ
前數項ノ例規ニ準據セサル廣告ハ返戻スルコトアルヘシ

○華族世襲財産認可

香川縣三豊郡豊岡村ノ內　子爵京極高儀所有
一田三畝十六歩
右世襲財産ト爲スコトヲ明治四十二年四月十二日宮內大臣認可ス

明治四十二年四月

爵位寮

○著作權登錄等

著作權登錄及讓渡登錄ヲ爲シタルモノ左ノ如シ

明治四十二年四月

內務省

普通著作物

登錄番號	第六三七三號ノ一	第六三七四號ノ一	第六三七五號ノ一	第六三七六號ノ一	第六三七七號ノ一	第六三七八號ノ一	第六三七九號ノ一	第六三八〇號ノ一
登錄ノ年月日	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九
著作物ノ題號	高等漢文典（全一冊）	日本歌選上古之卷（全一冊）	別格靖國神社御眞影（全一枚）	お伽画帖三編第二十一寸法師（全一冊）	實用機織法（全一冊）	東都遊學校評判記（全一冊）	時代と文藝（全一冊）	新撰物名集（全一冊）
著作ノ年月日	四二、二、一八	四二、二、一〇	四二、三、三	四二、三、一〇	四二、三、一五	四二、三、一〇	四二、一、一〇	四二、三、一九
發行又ハ輿行年月日	四二、二、二一	四二、二、一四	四二、三、八	四二、三、一〇	四二、三、二五	四二、三、一〇	四二、一、一〇	四二、三、一九
著作者氏名住所	嘉納治五郎　東京市下谷區下根岸五十番地	松永幸三郎　廣島縣比婆郡口北村字宮內九十三番邸	樋口季雄　東京市小石川區白山御殿町百十番地	長谷川作太郎　靜岡縣駿東郡沼津町城內一番地	廐谷季雄　東京市芝區高輪南町五十七番地	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地	河岡英男　東京市牛込區早稻田鶴巻町百三十一番地	宇佐穩來彥　福岡縣三池郡銀水村大字草木七百六十五番地
登錄出願人氏名住所								
讓渡人氏名住所								
讓受人氏名住所								
著作物ノ題號	心理隱神經衰弱必治藥（全一冊）	羅宗第百六十八號（全一冊）	日本眼科學會雜誌第拾貳卷第二號（全一冊）	報德結社の栞（全一冊）	横井寅雄	實用機織法（全一冊）	時代と文藝（全一冊）	新撰物名集（全一冊）
著作ノ年月日	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九
發行又ハ輿行年月日	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九
著作者氏名住所	佐々木信綱　東京市神田區小川町一番地	佐々木信綱　東京市日本橋區本町三丁目八番地	長谷川作太郎　靜岡縣駿東郡沼津町城內一番地	廐谷季雄　東京市日本橋區本町三丁目八番地	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地	河岡英男　東京市牛込區早稻田鶴巻町百三十一番地	宇佐穩來彥　福岡縣三池郡銀水村大字草木七百六十五番地	宇佐穩來彥
登錄出願人氏名住所								
讓渡人氏名住所								
讓受人氏名住所								
著作物ノ題號	實驗通俗產業叢書　帝國百科全書第百九十編　養蠶新書（全一冊）	帝國百科全書第百九十編　養蠶新書（全一冊）	日本織組圖譜　自第一集第一卷至第十集（全十冊）	報德結社の栞（全一冊）	實用機織法（全一冊）	東都遊學校評判記（全一冊）	時代と文藝（全一冊）	新撰物名集（全一冊）
著作ノ年月日	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九
發行又ハ輿行年月日	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九
著作者氏名住所	竹林保繁（全一冊）	佐々木信綱　東京市日本橋區本町三丁目八番地	長谷川作太郎　靜岡縣駿東郡沼津町城內一番地	廐谷季雄　東京市日本橋區本町三丁目八番地	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地	河岡英男　東京市牛込區早稻田鶴巻町百三十一番地	宇佐穩來彥　福岡縣三池郡銀水村大字草木七百六十五番地	宇佐穩來彥
登錄出願人氏名住所								
讓渡人氏名住所								
讓受人氏名住所								

登錄番號	第六三八一號ノ一	第六三八二號ノ一	第六三八三號ノ一	第六三八四號ノ一	第六三八五號ノ一	第六三八六號ノ一	第六三八七號ノ一	第六三八八號ノ一
登錄ノ年月日	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九	四二、三、一九
著作物ノ題號	清正公三百年祭紀念繪葉書（全三枚一組）	實習苗木仕立法（全一冊）	時代と文藝（全一冊）	實用機織法（全一冊）	東都遊學校評判記（全一冊）	時代と文藝（全一冊）	新撰物名集（全一冊）	
著作ノ年月日	四二、三、一〇	四二、一、一五	四二、三、一〇	四二、三、一〇	四二、三、一〇	四二、一、一〇	四二、三、一九	
發行又ハ輿行年月日	四二、三、一〇	四二、一、一五	四二、三、一〇	四二、三、一〇	四二、三、一〇	四二、一、一〇	四二、三、一九	
著作者氏名住所	宇佐穩來彥　福岡縣三池郡銀水村大字草木七百六十五番地	宇佐穩來彥	河岡英男　東京市牛込區早稻田鶴巻町百三十一番地	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地	廐谷季雄　東京市芝區高輪南町五十七番地	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地	河岡英男　東京市牛込區早稻田鶴巻町百三十一番地	宇佐穩來彥
登錄出願人氏名住所								
讓渡人氏名住所								
讓受人氏名住所								
著作物ノ題號	清正公三百年祭紀念繪葉書（全三枚一組）	實習苗木仕立法（全一冊）	時代と文藝（全一冊）	實用機織法（全一冊）	東都遊學校評判記（全一冊）	時代と文藝（全一冊）	新撰物名集（全一冊）	
著作ノ年月日	四二、三、一〇	四二、一、一五	四二、三、一〇	四二、三、一〇	四二、三、一〇	四二、一、一〇	四二、三、一九	
發行又ハ輿行年月日	四二、三、一〇	四二、一、一五	四二、三、一〇	四二、三、一〇	四二、三、一〇	四二、一、一〇	四二、三、一九	
著作者氏名住所	宇佐穩來彥　福岡縣三池郡銀水村大字草木七百六十五番地	宇佐穩來彥	河岡英男　東京市牛込區早稻田鶴巻町百三十一番地	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地	廐谷季雄　東京市芝區高輪南町五十七番地	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地	河岡英男　東京市牛込區早稻田鶴巻町百三十一番地	宇佐穩來彥
登錄出願人氏名住所								
讓渡人氏名住所								
讓受人氏名住所								

著作權登錄及讓渡登錄出願ノ年月日	著作者氏名住所	著作物ノ題號	著作ノ年月日	發行又ハ輿行年月日	登錄出願人氏名住所	讓渡人氏名住所	讓受人氏名住所	登錄番號	登錄ノ年月日	著作物ノ題號	著作ノ年月日	發行又ハ輿行年月日	著作者氏名住所	登錄出願人氏名住所	讓渡人氏名住所	讓受人氏名住所	登錄番號	登錄ノ年月日	著作物ノ題號	著作ノ年月日	發行又ハ輿行年月日
四二、三、一九	嘉納治五郎　東京市下谷區下根岸五十番地	實習苗木仕立法（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九				第六三八八號ノ一	四二、三、一九	實用機織法（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地				第六三八九號ノ一	四二、三、一九	東都遊學校評判記（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九
四二、三、一九	松永幸三郎　廣島縣比婆郡口北村字宮內九十三番邸	時代と文藝（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九				第六三八八號ノ一	四二、三、一九	實用機織法（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地				第六三八九號ノ一	四二、三、一九	東都遊學校評判記（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九
四二、三、一九	樋口季雄　東京市小石川區白山御殿町百十番地	新撰物名集（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九				第六三八八號ノ一	四二、三、一九	時代と文藝（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地				第六三八九號ノ一	四二、三、一九	實用機織法（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九
四二、三、一九	長谷川作太郎　靜岡縣駿東郡沼津町城內一番地	日本織組圖譜　自第一集第一卷至第十集（全十冊）	四二、三、一九	四二、三、一九				第六三八八號ノ一	四二、三、一九	東都遊學校評判記（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地				第六三八九號ノ一	四二、三、一九	時代と文藝（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九
四二、三、一九	廐谷季雄　東京市芝區高輪南町五十七番地	報德結社の栞（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九				第六三八八號ノ一	四二、三、一九	新撰物名集（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地				第六三八九號ノ一	四二、三、一九	新撰物名集（全一冊）	四二、三、一九	四二、三、一九
四二、三、一九	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地		四二、三、一九	四二、三、一九				第六三八八號ノ一	四二、三、一九		四二、三、一九	四二、三、一九	横井寅雄　東京府南多摩郡五日市町字五王子町百五十八番地				第六三八九號ノ一	四二、三、一九		四二、三、一九	四二、三、一九
四二、三、一九	河岡英男　東京市牛込區早稻田鶴巻町百三十一番地		四二、三、一九	四二、三、一九				第六三八八號ノ一	四二、三、一九		四二、三、一九	四二、三、一九	河岡英男　東京市牛込區早稻田鶴巻町百三十一番地				第六三八九號ノ一	四二、三、一九		四二、三、一九	四二、三、一九
四二、三、一九	宇佐穩來彥　福岡縣三池郡銀水村大字草木七百六十五番地		四二、三、一九	四二、三、一九				第六三八八號ノ一	四二、三、一九		四二、三、一九	四二、三、一九	宇佐穩來彥　福岡縣三池郡銀水村大字草木七百六十五番地				第六三八九號ノ一	四二、三、一九		四二、三、一九	四二、三、一九
四二、三、一九	宇佐穩來彥		四二、三、一九	四二、三、一九				第六三八八號ノ一	四二、三、一九		四二、三、一九	四二、三、一九	宇佐穩來彥				第六三八九號ノ一	四二、三、一九		四二、三、一九	四二、三、一九

○鹽元賣捌人指定

鹽賣捌規則第二條第二項ニ依リ從來指定シタル鹽元賣捌人ノ外今般東洋製鹽株式會社ヲ關東州鹽元賣捌人ニ及從來小賣營業ノ臺灣鹽元賣捌人ニ指定セシモ其期間滿了ニ付キ東洋鹽業株式會社ヲ臺灣鹽元賣捌人ニ指定シタリ其營業所左ノ如シ

明治四十二年四月

專賣局

賣捌人氏名	營業所
東洋鹽業株式會社	名古屋市西區島田町五丁目二番地
神戸市兵庫御崎字西ノ輪元七番屋敷ノ九	關東州鹽元賣捌人　東洋製鹽株式會社　營業所　大連市京橋區元敷島町三丁目一番地

○收容貨物

左記貨物ハ本關ニ於テ收容處分後滿六箇月ヲ經過シタルモノニ付キ關稅法第五十條ニ依リ公告ス

明治四十二年四月

橫濱稅關

收容年月日	記號	個數	品名
2/10/41 4/11	Pos 1	Bar Iron	鐵
〃	〃	1	Paper 紙
〃	〃	1	Glue 膠

○檢定激料用圖書

中農教地理料用
地文教科書
明治四十二年四月九日訂正再版發行　全一冊　定價金七十錢
著作者　今村成章　發行者　東京府京市神田區表神保町六番地東京府平民　上原才一郎

○貯金通帳亡失及盜難等

本月八日度器販賣免許狀ノ再下付ヲ爲シタルモノ左ノ如シ但シ從前ノ免許狀ハ無效トス

事由	亡失	免許番號	二四二三	免許年月日	二九、七、二一	遞府縣	北海道	氏名	遠田和吉

左記貯金通帳亡失及盜難等ノ事故ニ關リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ届出ツヘシ

明治四十二年四月

記號	番號	交付局所名	預ケ入氏名
ぬせ	一五二八	大阪郵便爲替貯金管理支所	辻鑑三郎
ぬはも	六三九ノ二	別所	四宮太
せは	四六六	越前松岡	酒井立作
かはな	一九九	山城京都島原	砂上幸吉
とさ	一四三七	木村	柴太郎
とみ	七三三	丹波福知山	鑓見おい
かれ	一九三七	越中新湊	金谷高木
同	五九三	同	亀次郎
同	四三一	同	曾根攻次郎
ぬほそ	二〇九	攝津多田	藤吉
ぬか	五七八五	攝津龍野	濱田一郎
ぬい	四五二四	攝津神戸	高島章子
同	二三四	郵便爲替貯金管理所	服部藤十郎
ぬいた	二六三	攝津御影	藤吉
ぬほそ	二八四	同	利八
ぬいた	三〇八	攝津兵庫運河	清水ハルエ
ぬほけ	三一〇四	西村	鴻
ぬにや	三五七	播磨三日月	柏木
ぬす	三一〇四	播磨西ノ島	宮崎
かあ	一六四	能登中谷	伊三郎
恩ち	四四一六	理所	廣治
とよ	一九一九	京都大佛前	鹿吉
とい	一七七七	山城京都島原	樋口
ぬい	一五八	丹波福知山	りゆ
ちいつ	一九六四	丹波篠山	河嶋
ちろゆ	二六一	京都中立賣	數日
よく	九七四	山城宮町	桑津
同	二一	山城	山田
同	一九七	近江土山	平子
ぬほそ	五七八五	播磨姫路	伊井上
ぬか	七三三	播磨龍野	益吉
ぬい	四五二四	郵便爲替貯金管理所	都築
恩	二四三四		
ぬいた	二六三	播磨姫路	藤吉
ぬほそ	二八四	同	利八
ぬいた	三〇八	播津兵庫運河	清水
ぬほけ	三一〇四	播磨三日月	柏木
ぬにや	三五七	同	鴻
ぬす	三一〇四	能登中島	伊三郎
かあ	一六四	郵便爲替貯金管理所	廣治
恩ち	四四一六		
ねろひ	一九七一	同	鈴木重次郎
同	一九八六	同	清吉
同	一九八八	同	富平
ねみ	一九九〇	同	大西タキ
ねめ	二〇一五	同	平田トミ
ぬいい	二三六〇	播磨姫路	松本綱二
ぬいる	二三六三	播磨	住谷修治
ぬいい	二四〇三	播磨姫路	大矢根モト
ぬいち	九九五	播磨	平田ヤス
ぬいと	九九九	播磨姫路	曾根ニ
ぬほく	九九〇	播磨	修治
くはし	九九二	播磨姫路	入中山レナ
同	二七九	播磨	松田
同	三〇二	播磨姫路	松元
同	二七九	播磨	喜多
同	二七九	播磨姫路	安藤

郵便爲替貯金管理所

記號	番號	交付局所名	預ケ入氏名
つあ	九一七	同	土佐本
つせ	一二四	同	山川村
すはゆ	九二一	同	池上坪井
しも	九五二	同	伊勢松波止
かれ	四四九一	同	新橋
ふろか	一二六二	同	浪速
ふろは	一二六〇	同	宮小西
せいれ	二九八六	同	因幡浦
同	一二四一	同	石
せろい	一二四二	同	大和
ほろま	一二四三	同	鉛
せろを	一二四四	同	西川木森
ほろす	一二四五	同	岩村
ろち	一二四六	同	今大阪上福島
同	一二四八	同	島谷
同	一二四九	同	修平
あはせ	二九七五	同	大阪心齋橋
あはむ	八三九九	同	大阪日本橋
あろす	四〇五	和泉堺	谷内
あはは	四四九〇	大阪貯金管理支所	柳之助
ねろひ	五九八	同	喜多雄
同	一九七一	同	鈴木
同	一九八六	同	重次郎
同	一九八八	同	清吉
ねみ	二〇一五	同	富平
ねめ	二〇一六	同	大西タキ
ぬいい	二三六〇	同	平田トミ
ぬいる	二三六三	播磨	松本綱二
ぬいい	二四〇三	播磨姫路	住谷修治
ぬいち	九九五	播磨	大矢根モト
ぬいと	九九九	播磨姫路	平田ヤス
ぬほく	九九〇	播磨	曾根ニ
くはし	九九二	播磨姫路	入中山レナ
同	二七九	播磨	松田
同	三〇二	播磨姫路	松元
同	二七九	播磨	喜多
同	二七九	播磨姫路	安藤

官報 第七七三六號 明治四十二年四月十三日（第三種郵便物認可）

官報

第七七三六號

明治四十二年四月十三日

本文

關東都督府通信管理局

○不能還付郵便物

左記郵便物心當ノ者ハ當局ニ申出テラルヘシ

明治四十二年四月

非有假物件不能還付郵便物（去月分）

第一種　二二〇通　第二種　二九　第三種　一七　第一種書留　一

○村役場位置變更

明治四十二年四月

岩美郡浦富村役場位置ヲ本月五日大字吉成村三百九十五番地ニ變更セリ

○文官普通試驗合格者

明治四十二年四月

本縣ニ於テ今般施行シタル文官普通試驗ニ合格シタル者左ノ如シ

鳥取縣

山口縣文官普通試驗委員長　小田切謙太郎

明治四十二年四月

○兔狀亡失

第三二五號　乙種三等狩猟免狀（遺失）　由利郡玉米村字新田百五十九番地平民　長谷山　菊松

第四〇二號　同　上（亡失）　仙北郡長信田村太田二番地平民　眞木小左衛門

右滅亡届出テタリ

秋田縣

明治四十二年四月

第六號　乙種三等狩猟免狀　菊池郡泗水村大字住吉四五四番地　山田　松藏

右遺失ノ旨届出テタリ　第一六〇五號　同　上　天草郡新合村二九一三番地　坂本　十次郎

石川縣

明治四十二年四月

第五三〇號　乙種三等狩猟免狀　同　上　高尾　秀順

右滅亡届出テタリ　第一六〇五號　同　上　高尾　金次郎

熊本縣

明治四十二年四月

○購買入札

一外注第四百九十八號　工形鋼其他共五點　神戸納

入札保證金者自見積代假百分ノ五以上（國庫ニ納ムル者ハ免除ス）

右購買ス入札ヲ望ム者ハ會計規則第六十九條第一項ノ證明書ヲ添ヘ指定ノ期日迄ニ入札書ヲ當廳會計課ニ差出シ入札人ノ立會ノ上開札スヘシ

第一條ノ資格證明書ヲ當部會計課ニ差出シ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル五月二十五日午前十一時限入札書ヲ同所ニ差出スヘシ　即時開札ス

此契約ハ鐵道院計理部長臨時代理ノ決裁ヲ經ルヲ要ス

明治四十二年四月十三日

鐵道院計理部

二十三點　以上上野及兩國橋納

一針金類　四點

一木綿帳類　十二點

一製圖用紙類　六點

一鉛筆類　一點

以上入札保證金貳圓代金百分ノ五以上（國庫未濟切上ノ）

第四師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ノ上四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

○工事請負入札

一　北海道上川郡愛別村ニ於ケル愛別兵營新築工事　一式　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ同日午後二時マテニ當部ニ差出スヘシ　入札ハ當部ニ於テ開札ス　入札ニ關スル詳細ハ當部ニ於テ示ス

第八師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　吸入器　一個　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ同日午後二時マテニ當部ニ差出スヘシ　入札ハ當部ニ於テ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第十六師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　節眼鏡　一個　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ同日午後二時マテニ當部ニ差出スヘシ　入札ハ當部ニ於テ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

横須賀海軍經理部

明治四十二年四月十三日

○入札拂下

一　毛布　壹千五百枚　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上

横濱郵便局

明治四十二年四月十三日

○入札拂下

一　毛布　壹千五百枚　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上

近衛師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

鐵道院北海道建設事務所

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

西部鐵道管理局

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

中部鐵道管理局

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

東部鐵道管理局

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第十二師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

長崎郵便局

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

熊本郵便局

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

北海道鐵道管理局

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第十三師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第四師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

横濱稅關

明治四十二年四月十三日

○入札拂下

一　毛布　壹千五百枚　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上

第十師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第十一師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第二師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第七師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第十五師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第十四師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第九師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第十七師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第十五師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第六師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第五師團經理部

明治四十二年四月十三日

○入札

一　燒酎　壹千瓦　入札ハ四月二十日午前十時ヨリ開札ス　入札保證金ハ見積價格ノ百分ノ五以上（國債證書ヲ以テスルトキハ額面金額ニ依ル）

第7736号　本文

○法人登記

札幌區

一、會社ノ名稱　札幌製粉合資會社
一、本店ノ所在場所　札幌區北二條西二丁目
一、支店ノ所在場所　小樽區色内町
一、會社ノ目的　製粉及ビ販賣
一、會社ノ成立ノ年月日　明治四十二年三月十日
一、會社ノ存立時期　明治四十二年三月十日ヨリ滿二十年間
一、會社ノ資本ノ總額　金貳拾萬圓
一、一口ノ金額　金貳百圓
一、一口ノ金額ノ拂込ノ方法　金貳百圓ノ全額ヲ拂込ムコト
一、社員ノ氏名住所　札幌區北二條西二丁目　合名會社札幌製粉所　代表社員　伊藤祐晴

○準禁治産宣告

明治四十二年三月二十五日　川次郎

○準禁治産宣告取消

明治四十二年三月二十五日　杉江蕙

○準禁治産宣告

明治四十二年三月二十六日　大田原猶

○準禁治産宣告

明治四十二年三月二十六日　竹原直

○準禁治産宣告

明治四十二年三月二十六日　望月吉

○選挙

○破産

○公債及社債

○株券

○雑報

第7736号　本文

官報第七千七百三十六號附錄

明治四十二年四月十三日

敍任及辭令正誤

（橫線ヲ施シタル分ハ本月十日官報第八千頁ノ敍任及辭令中ニ關スルモノナリ）

正	誤
元歩兵二等卒	元歩兵一等卒
瑞七等	瑞八等
瑞七等	瑞八等
瑞七等	今井压之助（四〇、三、五）
	同　伊藤彦三郎（四〇、三、五）
	同　小坂眞一郎（四〇、三、五）
長野丈太郎	長野大太郎（三九、九、一三）
深澤彦次郎	深澤彦治郎（三九、八、二九）
高木　勘市	高木　貫市（四三、九、二二）
大年勝次郎	大年勝太郎（三九、一一、二）
加賀谷音助	加賀屋喜助（三九、九、二三）
從七位勳七等ノ脫ス（追敍）	原　謙造（四〇、三、四）
本多　義助	本多　儀助（三九、一二、一一）
女（肩書）	母（肩書）　太田　シマ（四一、一、一四）
渡部菊之助	渡邊菊之助（三九、八、七）
專然母（肩書）	專然女　進藤　トミ（四一、一、一四）
敍夫母（肩書）	敍夫妻　伊田　たま（四一、一、一四）
恒母（肩書）	恒妻　鹿島　ひで（四一、一、一四）
冬生妻（肩書）	冬生母　中澤イクノ（四一、一、一四）
祐弘女（肩書）	祐弘妻　近藤　テル（四一、一、一四）
勳四等（肩書勳等ノ項）	從六位勳五等三澤正彥妻　三澤　ミツ（四一、一、一四）

左記ノ者今般願ニ付キ取消ス

非兵二等卒	谷口清次郎（三九、一一、一七）
	石川國次郎（四〇、三、八）
輜重輸卒	向後　重二（四四、一〇、四）
元非兵二等卒	管　藤治郎（三四、八、二七）
元砲兵上等兵	岡部　爲六（三九、一一、一〇）
元砲兵上等兵	黃地　偕（三九、一一、一〇）
生駒　祐吉（四〇、三、五）	
横山彌三郎（四〇、三、七）	
吉田　倉吉（四〇、三、七）	
山崎要太郎（四〇、三、七）	
小川　勇松（四〇、三、七）	
山崎猶太郎（四〇、三、七）	
輜重輸卒	
北畑　压吉（三九、一一、一七）	
輜重輸卒	
加知　作重（三九、一〇、一〇）	
輜重輸卒	
鈴木釜太郎（四二、一〇、一〇）	
非兵一等卒	
丙田　新吉（三九、七、三〇）	
非兵一等卒	
長副男太郎（三九、一一、一四）	
非兵一等卒	
高島　環（四四、三、一四）	
濱中熊太郎（四〇、三、五）	
砲兵輜卒	
鈴山　彌三（三九、一一、一四）	
非兵二等卒	
小谷　熊吉（四〇、三、一三）	
輜重輸卒	
秋吉　八郎（四〇、五、一三）	
非兵上等兵	
山岸松右衛門（三九、四、二八）	
伊藤　石松（三九、四、二八）	
谷崎喜代三（四三、九、一四）	
非兵二等卒	
看病人	
源上　文市（四〇、七、三）	
看病人	
杉田　要（四〇、七、四）	
看病人	
大利　順（四〇、七、四）	
看病人	
溝田　龜水（四〇、七、三）	
元非兵二等卒勳八等	
溜村要之助（四一、七、八）	
輜重輸卒	
高田安次郎（四〇、七、七）	
輜重輸卒	
丸島竹次郎（四〇、七、七）	
砲兵二等卒	
井上治三郎（四〇、六、二〇）	
非兵二等卒	
田口一二郎（四〇、九、六）	
非兵二等卒	
杉田　榮登（四〇、九、六）	
非兵二等卒	
北本　鶴藏（四〇、九、六）	
元非兵二等卒	
今田　兼吉（四〇、九、六）	
非兵二等卒	
山本菊次郎（四〇、七、二六）	
非兵二等卒	
小田　兼一（四〇、七、二六）	
非兵二等卒	
伊藤惣五郎（四〇、八、二二）	
非兵一等卒	
永井　德治（四〇、八、二二）	
非兵二等卒	
宇佐美德藏（四〇、八、二二）	
非兵二等卒	
三浦　茂吉（四〇、八、二二）	
非兵二等卒	
伊藤鶴之助（四〇、八、二二）	
一等卒　横田　清安（三九、八、七）	
二等卒	
上等兵	
一等卒　横山政太郎（三九、九、一四）	
上田清治郎	
玉置　市郎	
伍長	
功七級（肩書）ハ衍	
兄	
西井三次郎	
妻	
矢島　えん	
功七級（肩書）ハ衍	
勳七等	
勳七等	
勳七等	
勳七等	
功七級（肩書）ハ衍	
母	
勳七等	
勳八等（肩書）杉山　長助（四二、二、四）	
本間庄之吉（四二、二、四）	
津谷　フユ（四二、二、五）	
石川　エソ（四二、二、一〇）	
上田清次郎（三九、八、一二）	
玉岡　市郎（四〇、八、二六）	
軍曹　齋藤　伸二（四〇、九、九）	
多田初太郎（四〇、一〇、二九）	
母（肩書）	
西井　つな（四二、二、四）	
母（肩書）	
矢島　ハヤ（四二、五、一九）	
山下　元治（四二、四、二二）	
勳八等（肩書）	
松尾治兵衛（四二、二、一）	
勳八等（肩書）高山　ヒサ（四二、二、三）	
勳八等（肩書）猪松　雄二（四二、二、三）	
村上　民治（四二、二、五）	
妻（肩書）三浦　サン（四二、二、三）	
勳八等（肩書）杉山　長助（四二、二、四）	
本間庄之助（四二、二、四）	
津谷　シハ（四二、二、五）	
石川　エソ（四二、二、一〇）	
賞勳局書記官	
石田頴之吉（四〇、九、一〇）	
山中鉄之助（四〇、九、一〇）	
藤田　彦一（四〇、九、一〇）	
村田　吉松（四〇、九、一〇）	
寺陽道太郎（四〇、九、一〇）	
高橋　一清（四〇、九、一〇）	
橋本　福馬（四〇、九、一〇）	
岩船　武治（四〇、八、二二）	
看病人	
齋藤　鎌吉（四〇、一、一四）	
青山清太郎（四〇、一、一四）	
小島藤之助（四〇、一、一四）	
大陵　新平（四〇、一、一四）	
横山彌三郎（四〇、一、一四）	
吉田　倉吉（四〇、一、一四）	
山崎要太郎（四〇、一、一四）	
小川　勇松（四〇、一、一四）	
山崎猶太郎（四〇、一、一四）	
市川　政一（四〇、一、一四）	
宍井半太郎（四〇、一、一四）	
平川　万藏（四〇、一、一四）	
永松　繁藏（四〇、一、一四）	
佐藤政次郎（四〇、一、一四）	
申島　正遠（四〇、一、一四）	
早日渡猛吉（四〇、一、一四）	
松尾治兵衛（四〇、一、一四）	
木村　松重（四〇、一、一四）	
越松右衛門（四〇、一、一四）	
岩淵　三郎（四〇、一、一四）	
古山恒次郎（四〇、一、一四）	
大西　岩吉（四〇、一、一四）	
植野市太郎（四一、一、一三）	
阿部　馬治（四一、一、一三）	
佐久間房太郎（四一、一、一三）	
吉崎滅次郎（四一、一、一四）	
看病人	
小野田惣平（四一、一、一四）	
中野　彌作（四一、一、一四）	
園尾直次郎（四一、一、一四）	
山中　一兵（四一、一、一四）	
芝木愛三郎（四一、一、一四）	
秀三（四一、一、一四）	
種保　愛正（四一、一、一四）	
藤田　熊一（四一、一、一四）	
室岡　其作（四一、一、一四）	
近谷清太郎（四一、一、一四）	
警田金次郎（四一、一、一四）	
若狹長七郎（四一、一、一四）	

付録

輜重輸卒　三木　久七（四〇、九、一二）
輜重輸卒　岩崎伊勢松（四〇、九、一三）
輜重輸卒　笠原正太郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　木村　又市（四〇、九、一三）
輜重輸卒　山地　政吉（四〇、九、一三）
輜重輸卒　佐々木長平（四〇、九、一三）
輜重輸卒　大村　與市（四〇、九、一三）
輜重輸卒　小田明太郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　福井　定助（四〇、九、一三）
輜重輸卒　堀川又五郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　水口政次郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　大町　茂平（四〇、九、一三）
輜重輸卒　清原　新七（四〇、九、一三）
輜重輸卒　中川益太郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　田中政次郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　森　留五郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　桑原　伊平（四〇、九、一三）
輜重輸卒　山中　廉則（四〇、九、一三）
輜重輸卒　西村　惣次（四〇、九、一三）
輜重輸卒　北木　寅吉（四〇、九、一三）
輜重輸卒　菊谷　菊松（四〇、九、一三）
輜重輸卒　河野　旭（四〇、九、一三）
輜重輸卒　池田　末松（四〇、九、一三）
輜重輸卒　今井喜太郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　山田　新吉（四〇、九、一三）
輜重輸卒　瀬野　福松（四〇、九、一三）
輜重輸卒　池内　常吉（四〇、九、一三）
輜重輸卒　木村　鶴吉（四〇、九、一三）
輜重輸卒　辻本公之助（四〇、九、一三）
輜重輸卒　鈴木政次郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　丸橋　由松（四〇、九、一三）
輜重輸卒　石澤　源藏（四〇、九、一三）
輜重輸卒　坂上　爲藏（四〇、九、一三）
輜重輸卒　中島梅十郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　武川市太郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　中尾德次郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　池田　龜松（四〇、九、一三）
輜重輸卒　有馬正次郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　山地　仲助（四〇、九、一三）
輜重輸卒　村上　亮一（四〇、九、一三）
輜重輸卒　森本啓太郎（四〇、九、一三）
輜重輸卒　直原治太郎（四〇、九、一三）

輜重輸卒　一二三東七（四〇、九、一四）
輜重輸卒　木谷元治郎（四〇、九、一四）
輜重輸卒　清市（四〇、九、一四）
輜重輸卒　幾藏（四〇、九、一四）
輜重輸卒　千田　金作（四〇、九、一四）
輜重輸卒　池井　品藏（四〇、九、一四）
輜重輸卒　宮城　梅吉（四〇、九、一四）
輜重輸卒　水野　傳吉（四〇、九、一四）
輜重輸卒　井元　眞一（四〇、九、一四）
輜重輸卒　上田　六藏（四〇、九、一四）
歩兵上等兵　德岡　兵作（四〇、九、一四）
歩兵二等卒　木下虎太郎（四〇、九、一四）
歩兵二等卒　光岡　龍二（四〇、九、一四）
歩兵二等卒　宮本　泰吉（四〇、九、一四）
歩兵一等卒　高橋　作治（四〇、九、一四）
歩兵一等卒　平尾　淺藏（四〇、九、一四）
歩兵二等卒　桂　清次（四〇、九、一四）
歩兵二等卒　上田卯一郎（四〇、九、一四）
歩兵一等卒　田淵太郎吉（四〇、九、一四）
歩兵一等卒　矢内鹿太郎（四〇、九、一四）
歩兵一等卒　三村　留吉（四〇、九、一四）
歩兵一等卒　和田周三郎（四〇、九、一四）
歩兵二等卒　鍋島　巡（四〇、九、一四）
歩兵二等卒　星島增次郎（四〇、九、一四）
歩兵二等卒　氣藤喜右衛門（四〇、九、一四）
歩兵一等卒　京口晴五郎（四〇、九、一四）
歩兵一等卒　三宅　肇（四〇、九、一四）
歩兵一等卒　高市　友吉（四〇、九、一四）
歩兵二等卒　勞本善太郎（四〇、九、一四）
歩兵二等卒　福島　龜松（四〇、九、一四）
故輜重輸卒坂倉忠兵衛父　坂倉忠三郎（四一、五、二七）
故通信事務官補從七位勳五等內藤清妻　內藤楠衛（四一、五、二）
故歩兵一等卒岩野儀兵衛妻　岩野ヨウ（四一、四、二〇）
故歩兵軍曹勳七等功七級小川長平男　小川　俊孝（四一、四、二八）
故砲兵曹長勳七等西尾淺吉母　西尾テイ（四一、二、一）
故陸軍少將正四位勳三等功三級中安太郎男　中安太郎（四一、二、四）
從七位勳六等功五級　竹中虎太郎

故歩兵上等兵勳八等功七級佐藤德三郎妹　佐藤ノフ（四一、二、四）
故輜重輸卒小山勝右衛門父　小山　關藏（四一、二、八）
故輜重輸卒二之湯拾五郎妻　二之湯つる（四〇、一二、二八）
故砲兵二等卒大木金太郎父　大木民五郎（四〇、一二、二三）

左記ノ者本願書ノ通訂正セラル

誤	正
三月七日	三月九日
高田　助六（三九、一二、一三）	高田　助六（三九、一二、一三）
十月二十日	十月三十日
野上　勝治（三九、一二、九）	野上　勝治（三九、一二、九）
歩兵上等兵　工兵上等兵	
渡邊　駒吉（三九、一、一四）	渡邊　駒吉（三九、一、一四）

誤	正
阿部武（四〇、三、二一）	阿部武夫

左記ノ者今般戰死ニ付キ取消ス

元海軍一等兵曹勳七等　水原　熊吉（三九、六、九）
今尾　清七（四〇、三、二）
中臘宇一郎（四〇、一、二五）

誤	正
白鼓喜左衛門（四一、三、二四）	白鼓喜左衛門
四月二十九日	四月二十九日
五月七日　塚本每次郎（四一、三、二五）	五月七日　塚本每次郎（四一、三、二五）
三十八年十二月三日	三十九年四月一日
杉山　源作（四一、三、三一）	杉山　源作（四一、三、三一）
三十八年十二月十五日	三十八年十二月十三日
熊谷　伊吉（四一、三、三一）	熊谷　伊吉（四一、三、三一）

故歩兵二等卒勳八等　綱谷松之助　相續人　綱谷德太郎（四一、三、一九）
故工兵上等兵清川與太郎父　清川德松（四一、二、二二）
故歩兵上等兵勳八等功七級中村與作父　中村　猛七（四一、三、九）
故歩兵軍曹勳七等山口和一父　山口　房吉（四〇、一二、三〇）

賞勳局書記官

齋藤勝太郎（三九、一、一二）
中村鉞藏（三九、一、一二）
湯淺常治（三九、一、一二）
田中鉞次郎（三九、一、一二）
礒江石藏（三九、一、一二）

賞勳局書記官

齋藤勝太郎（三九、一、一二）
中村鉞藏（三九、一、一二）
湯淺常次（三九、一、一二）
田中鉞次郎（三九、一、一二）
礒江石藏（三九、一、一二）

賞勳局書記官

八代田一作（四〇、三、二一）
中島　敬介（四〇、三、二一）

三戸　藏吉（四一、四、二）
山田兵治郎（四一、四、三）
白戸德太郎（四一、四、二）
藤川檀次郎（四一、四、八）
勳八等ヲ脫ス（職名項）
德竹千代太郎

三上　藏吉（四一、四、二）
山田兵次郎（四一、四、三）
白石初太郎（四一、四、二）
藤川猶太郎（四一、四、八）
岡本豫太郎（四一、四、一〇）
德武千代太郎（四一、四、一三）

大蔵省
昭和27年3月6日